

STANDARD HORIZON

デジタル簡易無線 登録局

FTM320R  Bluetooth®

設定マニュアル

八重洲無線株式会社

目次

YCE48B クローンエディターの使いかた	9
設定モードへの移行	10
データの読み込み（無線機 → パソコン）.....	11
データの書き込み（パソコン → 無線機）.....	12
パソコンにデータを保存する.....	13
パソコンに保存したデータの読み込み	13
メイン画面.....	14
No.....	14
チャンネル名称	14
周波数（受信）.....	15
周波数（送信）.....	15
UC	15
通信方式.....	15
コール機能.....	16
送信出力.....	16
秘話コード.....	16
プログラム1 / プログラム2	17
ARTS.....	17
共通設定（表示設定）.....	18
起動メッセージ	18
起動メッセージ種別.....	18
LCD コントラスト.....	19
LCD 輝度（Mobile）.....	19
メイン画面文字サイズ.....	19
共通設定（LED 設定）.....	20
ライト禁止.....	20
カスタム LED ON/OFF 時間 [ミリ秒]	21
デジタル送信時 LED	21
デジタル受信時 LED	21
通話時 LED.....	21
VOX 送信時 LED.....	21
ローパワー送信時 LED	22
秘話送信時 LED	22
秘話受信時 LED	22
共通設定（MIC LED 設定）.....	23
送信時 LED.....	23
受信時 LED.....	24
通話時 LED.....	24
ローパワー送信時 LED	24
秘話送信時 LED	24
秘話受信時 LED	24
共通設定（アラーム設定）.....	25

目次

キービーブ / キービーブ レベル	25
起動ビーブ / 起動ビーブ レベル	25
通知ビーブ / 通知ビーブ レベル	26
警告ビーブ / 警告ビーブ レベル	26
チャンネルアナウンス / チャンネルアナウンス レベル	26
ワンタッチボリューム / ワンタッチボリューム レベル	26
共通設定 (オーディオ設定)	27
スピーカー出力	27
切替項目 フロントスピーカー / マイクスピーカー / フロント + マイクスピーカー / 外部スピーカー / フロント + 外部スピーカー / マイク + 外部スピーカー / 全スピーカー	28
RX イコライザー	28
TX イコライザー	28
外部マイク感度	28
ハンドマイク感度	29
最大ボリューム	29
最小ボリューム	29
Bluetooth マイク感度	29
Bluetooth 接続時外部 PTT 動作	29
共通設定 (その他の設定)	30
ACC 出力	30
音声自動送信 (VOX)	30
受信時 VOX 動作	31
セミ VOX	31
VOX 送信保持時間	31
VOX 感度	31
イグニッション	31
通信設定	32
上空チャンネル	32
先頭チャンネル通知音	33
通話許可通知音 (TX BEEP)	33
送信許可通知音 (RX BEEP)	33
チャンネル空き通知音	33
弱電界通知音	34
送信出力設定	34
ID 書き換え許可	34
タイムアウトタイマー	34
タイムアウトタイマー ペナルティタイマー	35
タイムアウトタイマー リリースタイマー	35
タイムアウトタイマー 警告時間	35
グループ着信動作	35
グループ着信音回数	36

目次

グループ着信音タイプ	36
個別着信動作	36
個別着信音回数	36
個別着信音タイプ	37
一斉着信動作	37
一斉着信音回数	37
一斉着信音タイプ	37
デジタル通信設定（基本設定）	38
通信方式	38
ユーザーコードチャンネル毎設定	38
ユーザーコード	39
通話タイマー	39
通話積算タイマー	39
通話積算アラーム	39
通話積算アラーム通知時間	40
キャリアセンス	40
拡張モード	40
送信予約機能	40
クイックアンサー	41
チャンネル使用中エラー音	41
UCベル着信動作	41
UCベル着信音回数	41
UCベル着信音	42
デジタル通信設定（秘話設定）	43
秘話機能	43
秘話コードチャンネル毎設定	43
マニュアル秘話コード入力	43
デジタル通信設定（個別通信設定）	44
自局 ID	44
グループ通信	45
自局グループ ID	45
宛先設定	45
固定宛先	45
グループ着信時応答宛先	46
グループ着信割り込み	46
一斉通信	46
一斉 ID	46
一斉着信時応答宛先	46
親機 / 子機選択	47
アンサーバック	47
アンサーバック受信非表示	47
応答待ち時間	47

目次

応答送信までのディレイ	48
データ送信遅延時間.....	48
ショートメッセージ着信動作	48
ショートメッセージ着信音回数	48
ショートメッセージ着信音	49
アンサーバック動作.....	49
アンサーバック着信音回数	49
アンサーバック着信音	49
不在着信動作	50
不在着信音回数	50
不在着信音	50
着信履歴件数	50
発信履歴件数	51
ショートメッセージ履歴件数	51
着信履歴上書き	51
発信履歴上書き	51
ショートメッセージ履歴上書き	51
デジタル通信設定（コール機能設定）.....	52
コール機能	52
コール動作	53
通話開始 PTT ON 時間.....	53
呼び出し元動作	53
呼び出し先動作	53
呼び出し音	53
デジタル通信設定（GPS 設定）.....	54
定期送信	54
定期送信周期	54
ポーリング応答	54
通話時送信	55
デジタル通信設定（リモート機能設定）.....	56
リモートモニター.....	56
リモートロック	56
リモートパスワードロック	57
リモートロック解除.....	57
リモートアラーム ON	57
リモートアラーム OFF.....	57
リモートアラームボリューム	58
リモートアラーム音.....	58
リモートアラーム固定音量	58
リモートアラーム時間.....	58
デジタル通信設定（ARTS 設定）.....	59
ARTS モード	59

目次

ログイン通知	59
ログアウト通知	60
送信間隔	60
デジタル通信設定 (CUE 設定)	61
CUE 送信	61
CUE 受信	62
CUE/ 消音優先	62
送信動作	62
受信動作	62
スピーカー選択	63
アラーム音	63
受信音	63
送信表示	63
アラーム動作	64
アラーム種別	64
アラーム回数	64
アラーム固定音量	64
受信固定音量	64
受信 LED 色 / 動作	65
受信動作時間 (× 1 秒)	65
送信動作時間 (× 1 秒)	65
PA (拡張器設定)	66
リモート PA バックアップ	66
外部スピーカー	66
PA ボリューム	67
PA 固定ボリューム	67
リモート PA	67
リモート PA ボリューム	67
リモート PA 固定ボリューム	68
リモート PA TX BEEP	68
待受受信 (スキャン) 設定	69
待受受信タイプ	69
待受受信スキップ	69
ポーズ終了後待受受信再開 (待受受信 RX)	70
セカンダリ PTT	70
起動時待受受信開始	70
待受受信チャンネルバックアップ	70
待受受信中のチャンネル切り替え	71
待受受信 OFF 時のチャンネル	71
受信通話後待受受信再開時間	71
送信通話後待受受信再開時間	71
待受受信一時スキップ時間	72

目次

待受受信中送信チャンネル (待受受信 PTT).....	72
ポーズ中送信チャンネル.....	72
セカンダリ PTT 送信チャンネル.....	73
待受受信中ディスプレイ表示.....	73
カスタム表示.....	73
指定チャンネル 1/ 指定チャンネル 2.....	73
キー設定 (基本設定).....	74
キーロック.....	75
キーロック時のボリューム操作.....	75
オートキーロック.....	75
キーロック解除長押し時間.....	75
PTT ロック時の外部 PTT.....	76
PTT ホールド.....	76
メニュー自動キャンセル時間.....	76
キー長押し判定時間.....	76
セカンダリ PTT 動作.....	77
セカンダリ PTT 固定チャンネル.....	77
セカンダリ PTT 送信後保持時間.....	77
キー設定 (プログラムキー).....	78
P1 キー / P2 キー短押し / 長押し.....	80
機能 LED.....	81
機能 LED OFF.....	81
機能 LED ON.....	81
機能 LED 動作中.....	81
緊急設定 (基本設定).....	82
緊急モード.....	83
送信禁止チャンネルでの緊急送信.....	83
キー ON による緊急停止.....	83
緊急チャンネル.....	83
緊急固定チャンネル.....	84
緊急時アラーム音.....	84
緊急時表示.....	84
緊急時表示テキスト.....	84
緊急キー長押し時間.....	85
緊急送信時マイク感度.....	85
緊急送信時間 (× 1 秒).....	85
緊急送信時 LED.....	85
緊急送信インターバル.....	86
緊急送信リピート回数.....	86
緊急送信時ビーブ 内部スピーカー / レベル.....	86
緊急送信時ビーブ 外部スピーカー / レベル.....	86
緊急宛先.....	87

目次

緊急一斉 ID	87
緊急個別 ID	87
緊急受信	87
緊急受信アラーム	88
緊急受信時表示	88
緊急受信時表示テキスト	88
緊急受信アラーム音	88
緊急受信時 LED	89
緊急受信時ビープ 内部スピーカー / レベル	89
緊急受信時ビープ 外部スピーカー / レベル	89
緊急受信時応答先	89
パスワード設定	90
セットメニューパスワード	90
コールメニューパスワード	90
サービスメニューパスワード	90
メニューパスワード	91
リモートロックパスワード	91
デジタル ID リスト (通常モード)	92
自動名称付与	92
ID	92
種別	93
ID 名称	93
着信動作	93
デジタル ID リスト (拡張モード)	94
自動名称付与	94
No	94
種別	95
ID 名称	95
ID	95
受信グループ	95
着信動作	96
着信動作リスト	97
表示	97
LED	97
着信アラート	98
不在着信	98
ショートメッセージリスト	99
選択	99
ショートメッセージ	99
簡易メニュー設定	100
拡張メニュー設定	102
無線機情報	105

目次

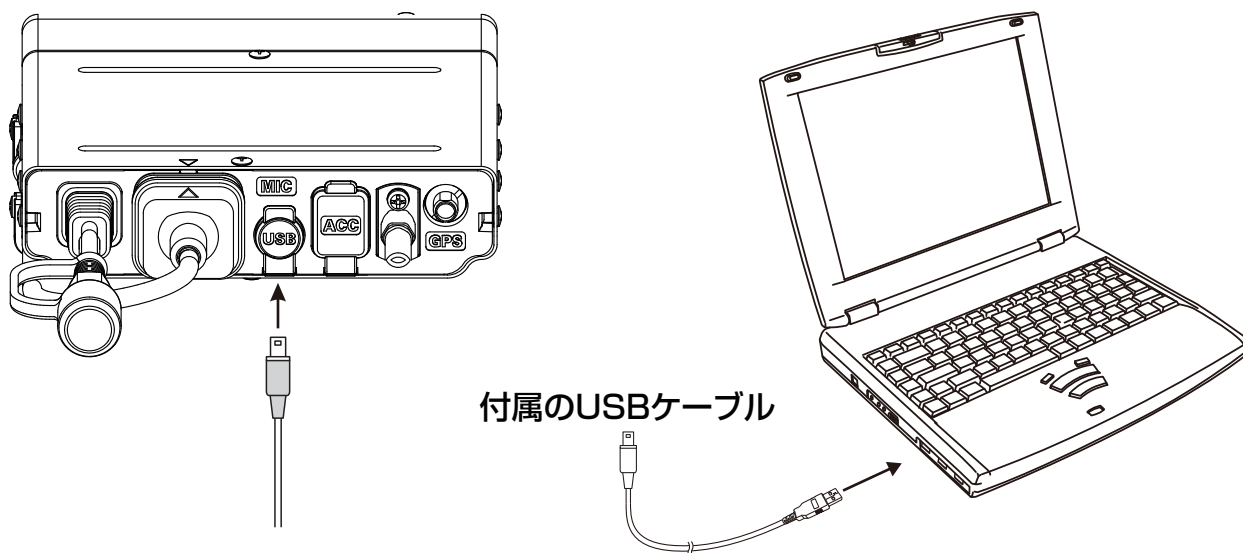
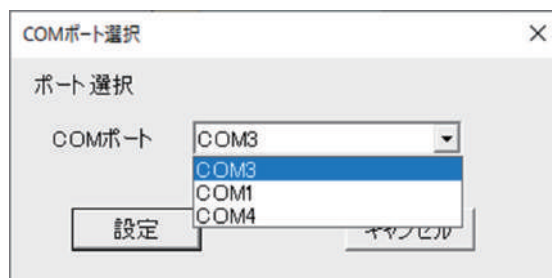
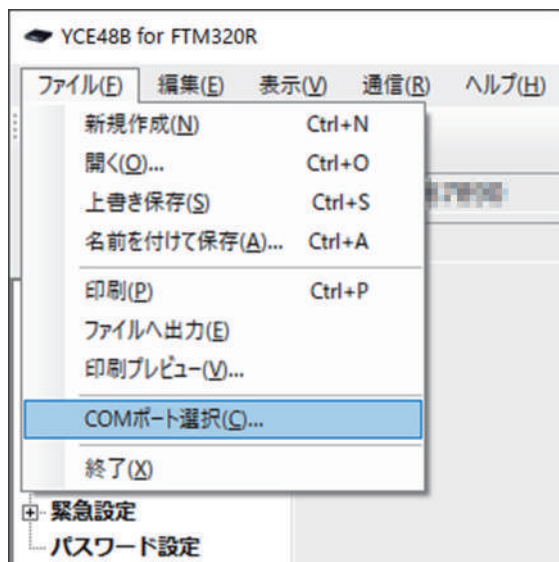
セットメニュー.....	106
セットメニュー一覧表	107
コールメニュー.....	109
コールメニュー一覧表	110
サービスメニュー.....	111
サービスメニュー一覧表	112
“BER 測定” の操作方法.....	112

YCE48B クローンエディターの 使いかた

YCE48B の使いかた


設定モードへの移行

1. 下図を参考に、パソコンと無線機を無線機に付属の USB ケーブルで接続します。
2. 無線機の電源を入れます。
3. YCE48B を起動します。
4. 「ファイル」→「COM ポート選択 (C)」を選択します。
5. お使いのシステムに合わせて COM ポートを選択し、「設定」をクリックします。



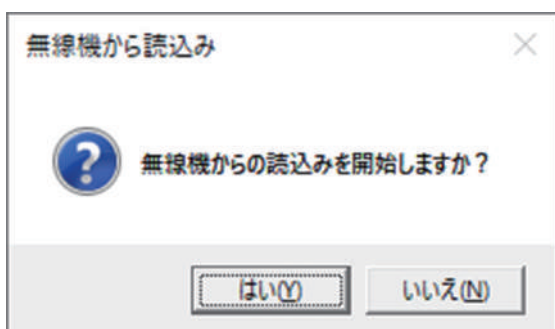
YCE48B の使いかた

データの読み込み（無線機 → パソコン）

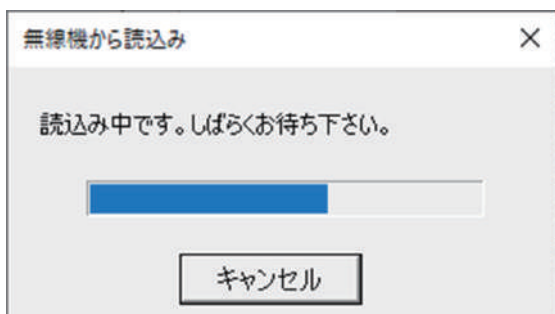
1. パソコンと無線機が、正しく接続されているかを確認します（前ページのイラスト参照）。
2. 無線機の電源を入れます。
3. “” アイコンをクリックします。
または「通信 (R)」→「無線機から読み込み (U)」を選択します。



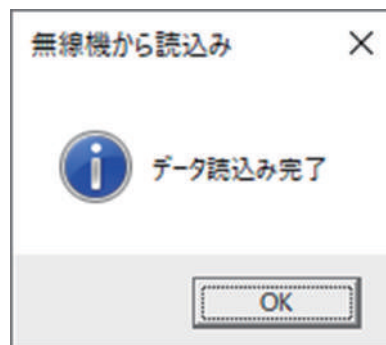
4. 「はい (Y)」をクリックします。
データの読み込みを中止する場合は「いいえ (N)」をクリックします。



5. 読み込みが開始され、無線機のデータがパソコンに読み込まれます。




6. 「データ読み込み完了」が表示されたら「OK」をクリックします。

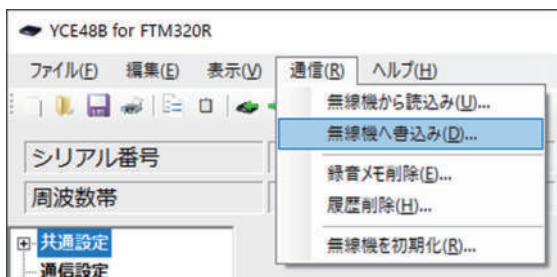


7. データの読み込みは終了です。

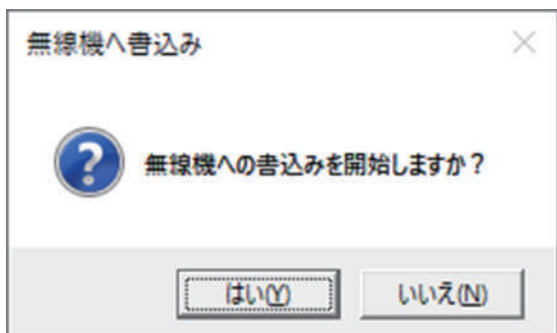
YCE48B の使いかた

データの書き込み (パソコン → 無線機)

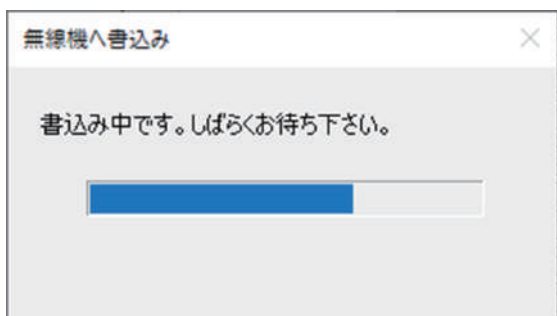
1. パソコンと無線機が、接続ケーブルで接続されているかを確認します。
2. “” アイコンをクリックします。
または「通信 (R)」→「無線機へ書き込み (D)」を選択します。



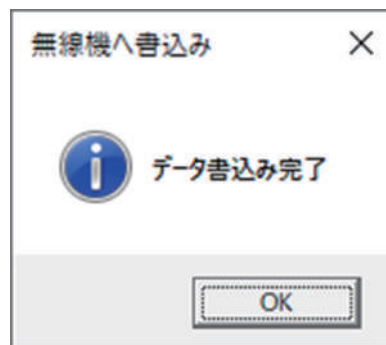
3. 「はい (Y)」をクリックします。
データの書き込みを中止する場合は「いいえ (N)」をクリックします。



4. 書き込みが開始され、データが無線機に書き込まれます。



5. 「データ書き込み完了」が表示されたら「OK」をクリックします。

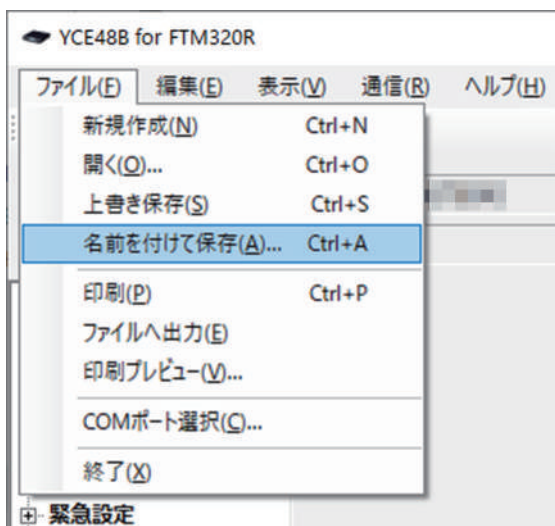



6. 無線機の電源を切り、接続ケーブルを外します。

YCE48B の使いかた

パソコンにデータを保存する

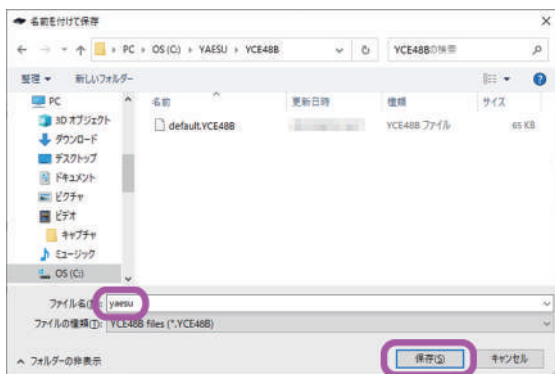
1. YCE48B で各種の設定を行います。
設定に関しては“設定”（10 ページ）を参照してください。
2. 「ファイル (F)」→「名前を付けて保存 (A)」を選択します。



上書き保存する場合は “” アイコンをクリックします。または「ファイル (F)」→「上書き保存 (S)」を選択します。




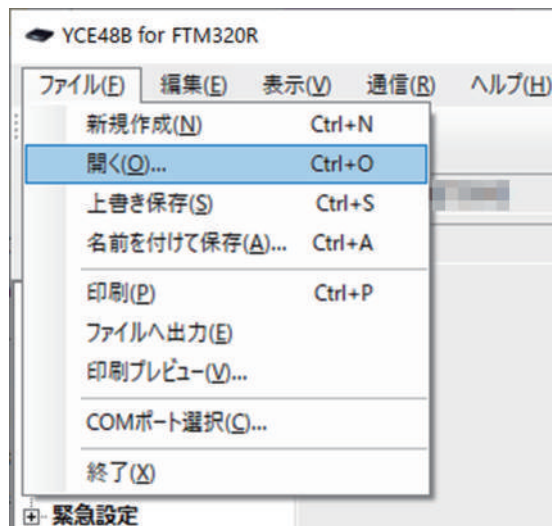
3. 希望のファイル名を入力し、「保存」をクリックします。



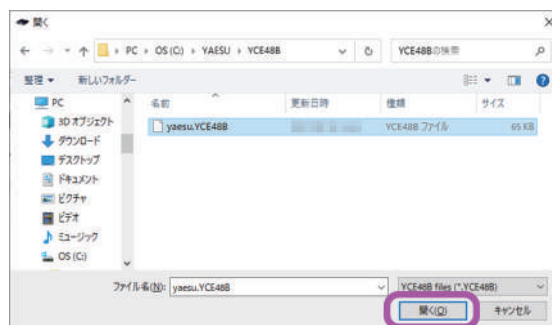
4. データの保存は終了です。

パソコンに保存したデータの読み込み

1. YCE48B を起動します。
2. “” アイコンをクリックします。
または「ファイル (F)」→「開く (O)」を選択します。



3. 希望のファイルを選択し、「開く」をクリックします。

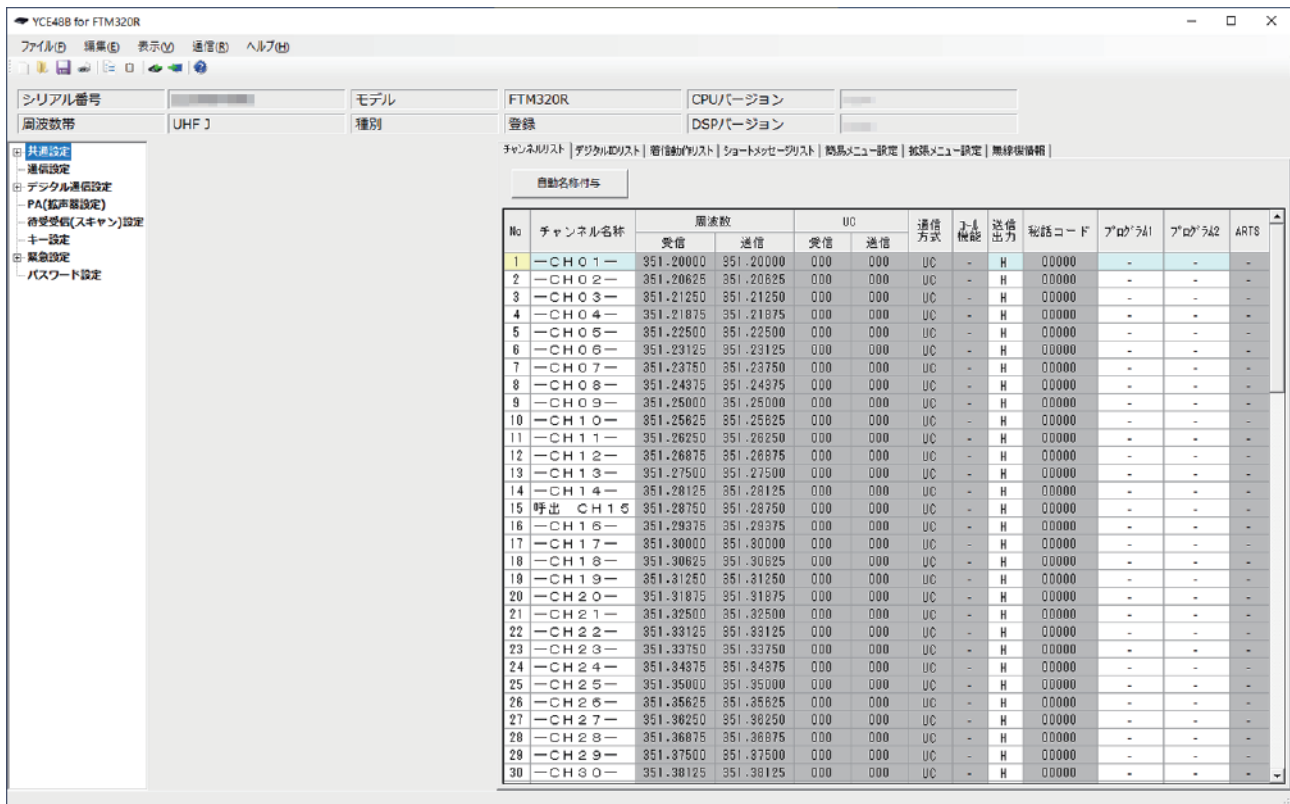


4. データの読み込みは終了です。
CH リスト画面が表示されます（12 ページ）。

YCE48B の使いかた

メイン画面

YCE48B が起動すると、メイン画面が表示されます。
メイン画面では、以下の設定をおこなうことができます。



No

通話で使用するチャンネルの通し番号を表示します。

チャンネルを切り替える際、本番号の順番に切り替わります。

各チャンネルを個別に「有効」または「無効」に設定することができ、チャンネル切替時は、「無効」チャンネルはスキップし、次の「有効」チャンネルへ切り替わります。

設定方法

変更したいチャンネル No のセルを選択し、下記いずれかの操作を行います。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

チャンネル名称

無線機のディスプレイに表示するチャンネルの名称を設定します。

設定方法

変更したいセルをダブルクリックし、キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角で 14 文字、全角で 7 文字です。

YCE48B の使いかた

周波数（受信）

通話にて使用する受信周波数を表示します。
変更することはできません。

周波数（送信）

通話にて使用する送信周波数を表示します。
変更することはできません。

UC

チャンネルで使用するユーザーコードです。

設定方法

[デジタル通信設定] → [基本設定] → [ユーザーコードチャンネル毎設定] が “ON” に設定されている場合のみ有効です。

変更したいセルをダブルクリックし、キー入力（半角のみ）により数値を入力します。

設定値

000 ~ 511

通信方式

使用する通信方式を設定します。

設定方法

[デジタル通信設定] → [基本設定] → [通信方式] が “CH 毎” に設定されている場合のみ有効です。

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「UC」⇔「個別」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値

「UC」：UC 通信になります。

「個別」：個別通信になります

YCE48B の使いかた

コール機能

使用しているチャンネルにて、個別送信前に通知・問い合わせをするコール機能のオン/オフを設定します。

設定方法

[デジタル通信設定] → [コール機能設定] → [コール機能] が “CH 毎” に設定されている場合のみ有効です。

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「✓」⇔「-」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・ [Enter] キー押下

設定値

[✓] : コール機能が有効になります。

[-] : コール機能が無効になります。

送信出力

各チャンネルでの送信出力を設定します。

設定方法

[通信設定] → [送信出力設定] が “CH 毎 (High 有効)” または “CH 毎 (Mid 有効)” に設定されている場合のみ有効です。

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「H」→「L」→「M」と切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・ [Enter] キー押下

設定値

[H] : High パワー (5W)

[M] : Mid パワー (2.5W)

[L] : Low パワー (1W)

秘話コード

各チャンネルで使用する秘話コードを設定します。

[デジタル通信設定] → [秘話設定] → [秘話コードチャンネル毎設定] が “CH 毎” に設定されている場合のみ有効です。

設定方法

変更したいセルをダブルクリックし、キー入力 (半角のみ) により数値を入力します。

設定値

00000 ~ 32767

YCE48B の使いかた

プログラム1 / プログラム2

マルチチャンネル待ち受け受信のタイプがプログラム1 / プログラム2の時の、待ち受け受信するチャンネルを設定します。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「✓」⇔「－」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・ [Enter] キー押下

設定値

[✓] : 待ち受け対象チャンネルにします。

[－] : 待ち受けしません。

ARTS

通話圏内にいるユーザーのリストを取得したり、自局の情報を発信します。

[通信方式] が “個別” に設定されている場合のみ有効です。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「✓」⇔「－」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・ [Enter] キー押下

設定値

[✓] : ARTS を使用します。

[－] : ARTS を使用しません。

共通設定（表示設定）



起動メッセージ

[共通設定] → [起動メッセージ種別] が “テキスト” の時、起動時に無線機の画面に表示するメッセージを設定します。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角 16 文字、全角 8 文字です。

設定値（初期値：Standard Horizon）

半角 / 全角カナ・漢字・英数字・記号を入力できます。

起動メッセージ種別

起動時に表示するメッセージの種別を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

OFF : 表示しません。

自局 ID 番号 : 個別通信での自局の ID 番号を表示します。

自局 ID 名称 : 個別通信での自局の ID 名称を表示します。

テキスト : 上記の [起動メッセージ] に入力したテキストを表示します。

YCE48B の使いかた

LCD コントラスト

ディスプレイの表示濃淡を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : レベル 08)

レベル 00 ~ レベル 15

LCD 輝度 (Mobile)

ディスプレイのバックライトの輝度を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 2)

OFF / 1 / 2 / 3

メイン画面文字サイズ

メイン待ち受け画面の文字のサイズを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : メーター)

標準 : 標準のサイズです。半角 14 文字全角 7 文字表示できます。

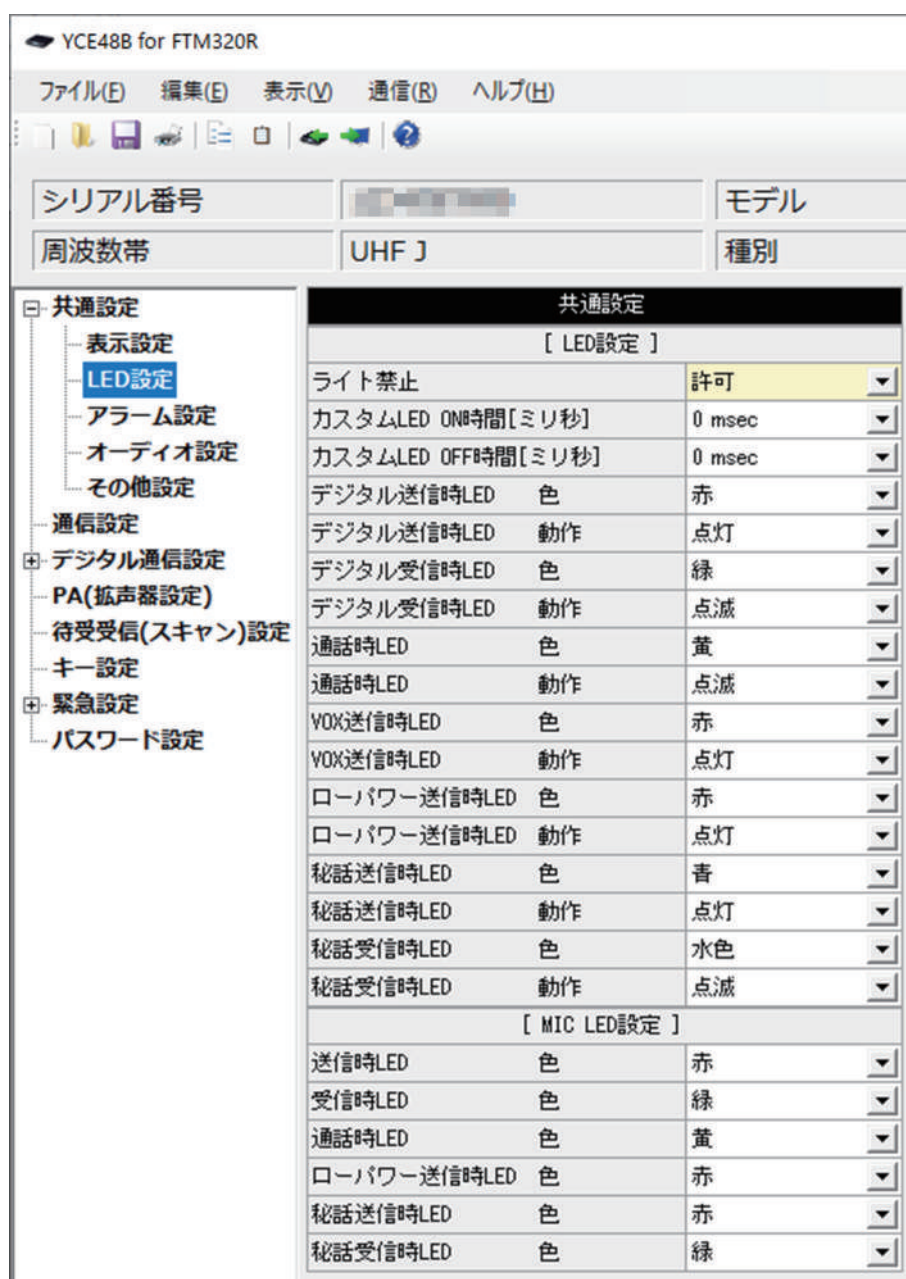
大 : 標準サイズよりも横幅が小さく縦が長いサイズです。

特大 : 標準サイズの縦倍角です。

詳細 : 標準の表示と別に、モードを表示します。

メーター : チャンネル、周波数、モード、S メーターを表示します。

共通設定 (LED 設定)



ライト禁止

LCD バックライト / キーバックライト / LED の点灯を禁止します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：許可)

[禁止] : ライトと LED の点灯を禁止します。

[許可] : ライトと LED の点灯を許可します。

YCE48B の使いかた

カスタム LED ON/OFF 時間 [ミリ秒]

各種 LED の動作設定でカスタムを選択時の LED の ON と OFF の時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0 msec)

0 ~ 1500msec (100msec 単位)

デジタル送信時 LED

送信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 赤 / 点灯)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作: 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

デジタル受信時 LED

受信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 緑 / 点滅)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作: 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

通話時 LED

通話中の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 黄 / 点滅)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作: 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

VOX 送信時 LED

音声自動送信 (VOX) 機能による送信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 赤 / 点灯)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作: 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

YCE48B の使いかた

ローパワー送信時 LED

ローパワーでの送信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：赤 / 点灯)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

秘話送信時 LED

秘話設定での送信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：青 / 点灯)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

秘話受信時 LED

秘話設定での受信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：水色 / 点滅)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

共通設定 (MIC LED 設定)



送信時 LED

送信時のマイクロホンの LED の色を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：赤)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

YCE48B の使いかた

受信時 LED

受信時のマイクロホンの LED の色を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：緑)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

通話時 LED

通話中のマイクロホンの LED の色を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：黄)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

ローパワー送信時 LED

ローパワーでの送信時のマイクロホンの LED の色を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：赤)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

秘話送信時 LED

秘話設定での送信時のマイクロホンの LED の色を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：赤)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

秘話受信時 LED

秘話設定での受信時のマイクロホンの LED の色を設定します。

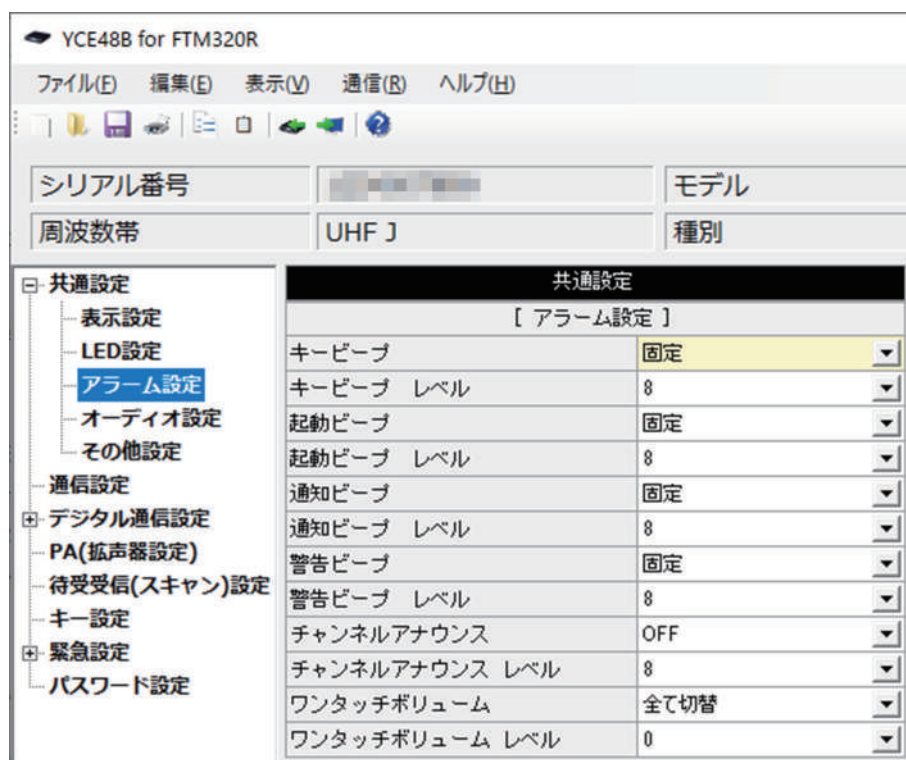
設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：緑)

設定無し / 赤 / 緑 / 黄

共通設定 (アラーム設定)



キービープ / キービープ レベル

キーを押した時のビープの音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定 / 8)

[OFF] : ビープを鳴らしません

[ボリューム連動] : ビープの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : ビープの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

起動ビープ / 起動ビープ レベル

無線機が起動する時のビープの音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定 / 8)

[OFF] : ビープを鳴らしません

[ボリューム連動] : ビープの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : ビープの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

YCE48B の使いかた

通知ビープ / 通知ビープ レベル

通知音のビープの音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 固定 / 8)

- [OFF] : ビープを鳴らしません
- [ボリューム連動] : ビープの音量はボリュームつまみに連動します。
- [固定] : ビープの音量は固定値です。
- レベル : 0 ~ 15

警告ビープ / 警告ビープ レベル

警告音のビープの音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 固定 / 8)

- [OFF] : ビープを鳴らしません
- [ボリューム連動] : ビープの音量はボリュームつまみに連動します。
- [固定] : ビープの音量は固定値です。
- レベル : 0 ~ 15

チャンネルアナウンス / チャンネルアナウンス レベル

チャンネルアナウンスの音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : OFF / 8)

- [OFF] : アナウンスを鳴らしません
- [ボリューム連動] : アナウンスの音量はボリュームつまみに連動します。
- [固定] : アナウンスの音量は固定値です。
- レベル : 0 ~ 31

ワンタッチボリューム / ワンタッチボリューム レベル

ワンタッチボリューム機能使用時の音量を設定します。

設定方法

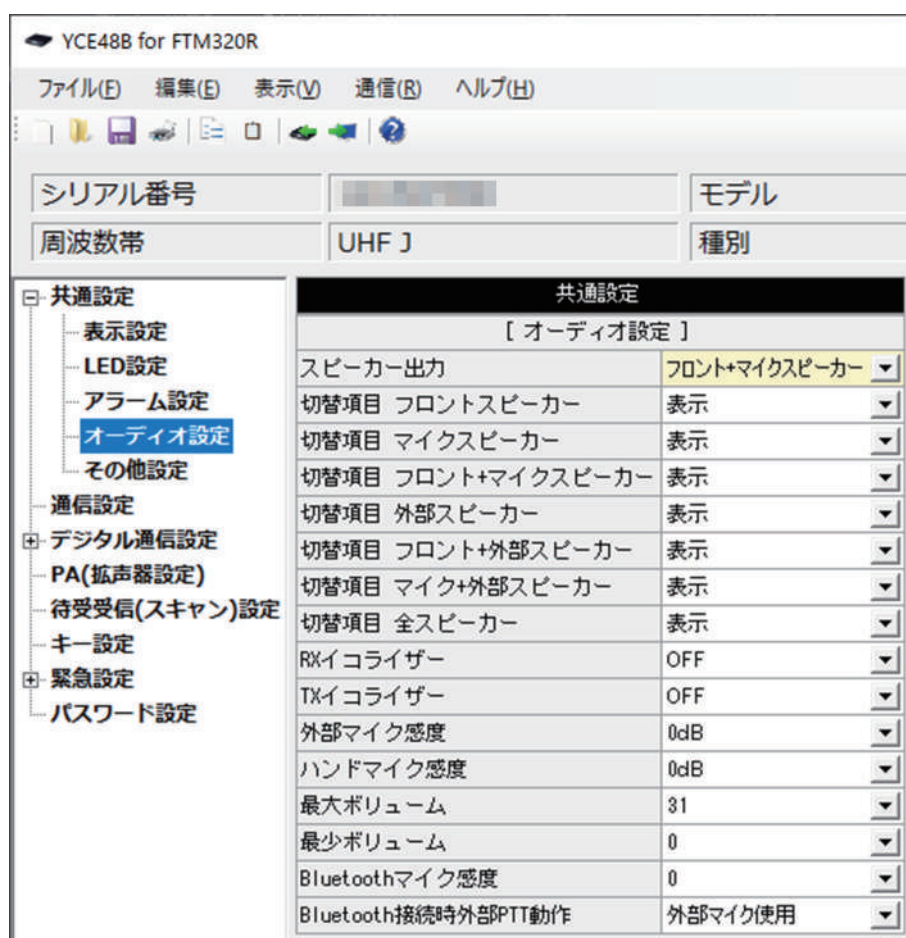
セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 全て切替 / 0)

- [全て切替] : 受信音とビープ音の音量を変更します
- [AFのみ切替] : 受信音の音量だけを変更します。
- レベル : 0 ~ 31

YCE48B の使いかた

共通設定（オーディオ設定）



スピーカー出力

使用するスピーカーを選択します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：フロント+マイクスピーカー）

[フロントスピーカー] : 無線機本体のスピーカー

[マイクスピーカー] : マイクロホンのスピーカー

[フロント+マイクスピーカー] : 無線機本体のスピーカーとマイクロホンのスピーカー

YCE48B の使いかた

切替項目 フロントスピーカー / マイクスピーカー / フロント + マイクスピーカー
外部スピーカー / フロント + 外部スピーカー / マイク + 外部スピーカー
全スピーカー

音を出すスピーカーを切り替える際の、選択可能なスピーカーを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 全項目とも [表示])

[表示] : 選択可能です。

[非表示] : 選択できなくなります。

RX イコライザー

受信音の音質を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : 無効

[高域強調] : 高域を強調

[中域強調] : 中域を強調

TX イコライザー

送信音の音質を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : 無効

[高域強調] : 高域を強調

[中域強調] : 中域を強調

外部マイク感度

アクセサリコネクタに接続する外部マイクの感度 (GAIN) を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0dB)

-18dB / -12dB / -6dB / -3dB / 0dB / +3dB / +6dB / +10dB

YCE48B の使いかた

ハンドマイク感度

ハンドマイクの感度 (GAIN) を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0dB)

-18dB / -12dB / -6dB / -3dB / 0dB / +3dB / +6dB / +10dB

最大ボリューム

ボリュームつまみを最大にした時の音量レベルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 31)

0 ~ 31

最小ボリューム

ボリュームつまみを最小にした時の音量レベルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0)

0 ~ 31

Bluetooth マイク感度

Bluetooth マイクの感度 (GAIN) を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0)

-18 ~ 0 ~ +18

Bluetooth 接続時外部 PTT 動作

Bluetooth を接続中に、無線機や外部マイクの PTT を操作した時に使用するマイクを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

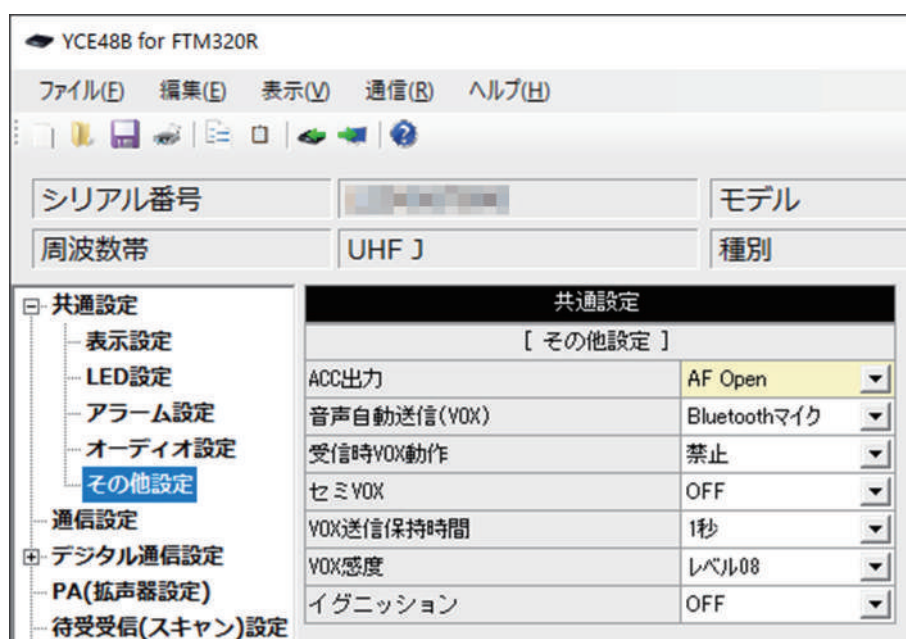
設定値 (初期値: 外部マイク使用)

[外部マイク使用] : 無線機または外部のマイクが有効

[Bluetooth マイク使用] : Bluetooth のマイクが有効

YCE48B の使いかた

共通設定（その他の設定）



ACC 出力

外部 ACC（アクセサリ）が有効になる条件を設定します。
出力はオープンコレクタです。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：AF Open）

- [無効] : 無効
- [Busy] : 信号がある時
- [AF Open] : スピーカーが ON の時
- [PTT] : PTT が ON の時
- [緊急] : 緊急状態の時

音声自動送信（VOX）

音声により送信 / 受信を自動的に切り替える VOX 機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：Bluetooth マイク）

- [OFF] : 無効
- [内部マイク] : マイクロホンを使用して VOX を有効にする
- [外部マイク] : 外部マイクを使用して VOX を有効にする
- [Bluetooth マイク] : Bluetooth マイクを使用して VOX を有効にする

YCE48B の使いかた

受信時 VOX 動作

受信音による VOX の誤動作を避けるため、受信時に VOX を停止する機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：禁止)

[禁止]：無効

[許可]：有効

セミ VOX

PTT スイッチを押すと送信して VOX 機能が動作し、話すのを止めると自動で受信に戻る“セミ VOX 機能”をオン/オフします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF]：無効

[ON]：有効

VOX 送信保持時間

VOX 動作において、音声入力が無くなった後に、送信から待ち受けに戻るまでの時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：1 秒)

0 秒 / 0.2 秒 / 0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒 / 3 秒

VOX 感度

VOX 動作において送信状態となる時の感度を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：レベル 08)

レベル 01 ~ レベル 15

イグニッション

車載時に、外部イグニッションコントロールによって無線機の電源をオン/オフします。

設定方法

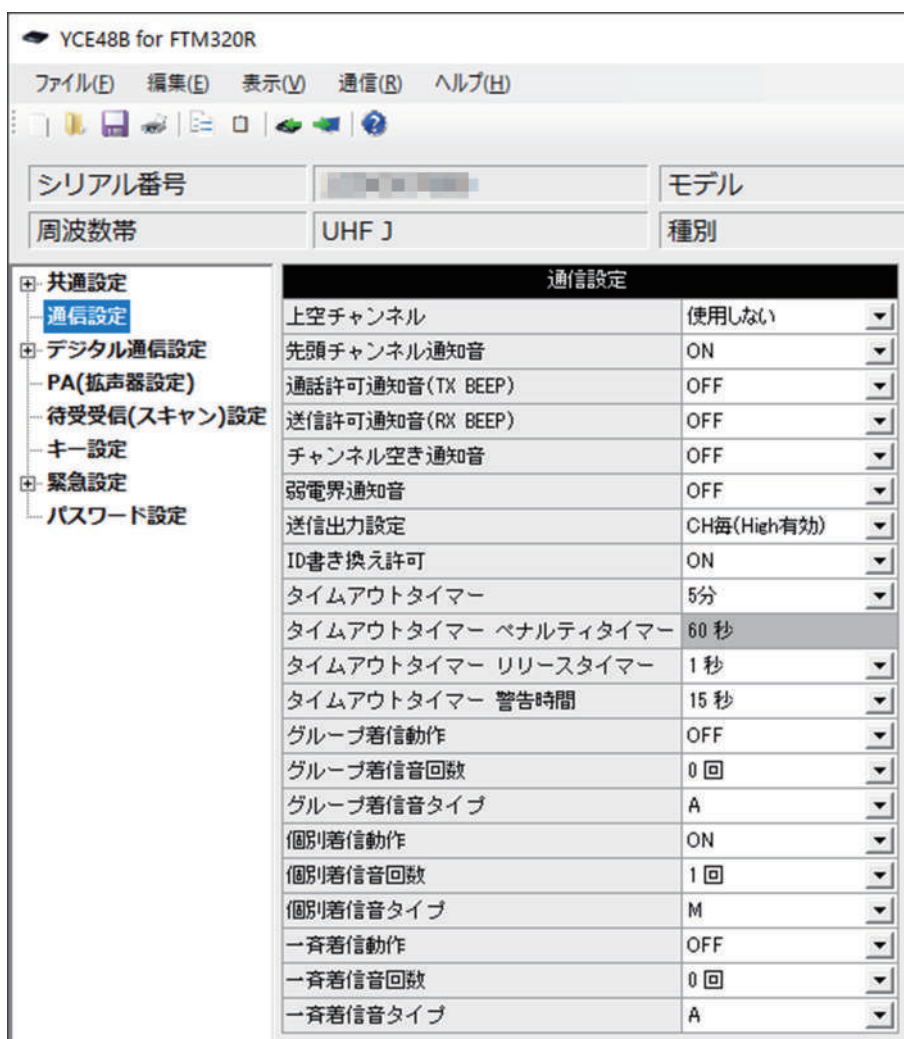
セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF]：無効

[ON]：有効

通信設定



上空チャンネル

上空用チャンネルの使用の有無を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 使用しない)

[使用しない] : 上空用チャンネルは使用しない (表示されません)。

[使用する] : 上空用チャンネルを使用する。

YCE48B の使いかた

先頭チャンネル通知音

チャンネルを切り替えた際に、先頭チャンネルの時にビープ音を鳴らす機能のオン/オフを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : ビープ音は鳴りません。

[ON] : ビープ音が鳴ります。

通話許可通知音 (TX BEEP)

PTT スイッチを押した際に、音声を送信できる状態になったことを知らせるビープ音を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

送信許可通知音 (RX BEEP)

通話中の相手局との通話が終了し、送信ができるようになったことを知らせるビープ音を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

チャンネル空き通知音

チャンネルが使用できる状態になると知らせるビープ音を設定します。PTT を押した際 2 回連続でビジー状態の時に発生します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

YCE48B の使いかた

弱電界通知音

受信している信号が、極端に弱くなったことを知らせる弱電界通知音を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

送信出力設定

送信出力レベルを設定します。実際の出力はメイン画面のチャンネル毎の設定を参照します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：CH 毎 (High 有効))

[CH 毎 (High 有効)] : 送信出力 High を許可します。

[CH 毎 (Mid 有効)] : 送信出力 Mid を許可します。

[Low 固定] : 送信出力を Low に固定します。

[受信専用] : 送信を禁止します。

ID 書き換え許可

拡張メニューにおいて、自局の個別 ID とグループ ID の書き換えを許可します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

タイムアウトタイマー

連続送信可能な時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：5 分)

1 分 / 2 分 / 3 分 / 4 分 / 5 分

YCE48B の使いかた

タイムアウトタイマー ペナルティタイマー

連続送信によるタイムアウト発生後、再び送信できるまでの時間を設定します。タイムアウトタイマーの設定が5分の時は、強制的に60秒が設定されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 60 秒)

無効 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒 / 35 秒 / 40 秒 / 45 秒 / 50 秒 / 55 秒 / 60 秒

タイムアウトタイマー リリースタイマー

送信後 PTT を放してからタイムアウトタイマーが終了するまでの時間を設定します。リリースタイマー動作中はタイムアウトタイマーが継続します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 1 秒)

無効 / 1 秒 / 2 秒 / 3 秒 / 4 秒 / 5 秒

タイムアウトタイマー 警告時間

タイムアウトタイマー動作中、警告ビープを鳴らす時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 15 秒)

無効 / 10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒

グループ着信動作

個別通信において、グループ呼び出し着信時の動作を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : 着信動作をしない

[ON] : 着信ビープを鳴らす

YCE48B の使いかた

グループ着信音回数

個別通信において、グループ呼び出し着信時のビープ音を鳴らす回数を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 0 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

グループ着信音タイプ

個別通信において、グループ呼び出し着信時のビープ音の種類を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : A)

A ~ M

個別着信動作

個別通信において、個別呼び出し着信時の動作を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : ON)

[OFF] : 着信動作をしない

[ON] : 着信ビープを鳴らす

個別着信音回数

個別通信において、個別呼び出し着信時のビープ音を鳴らす回数を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 1 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

YCE48B の使いかた

個別着信音タイプ

個別通信において、個別呼び出し着信時のビープ音の種類を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : M)

A ~ M

一斉着信動作

個別通信において、一斉呼び出し着信時の動作を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : OFF)

[OFF] : 着信動作をしない

[ON] : 着信ビープを鳴らす

一斉着信音回数

個別通信において、一斉呼び出し着信時のビープ音を鳴らす回数を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 0 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

一斉着信音タイプ

個別通信において、一斉呼び出し着信時のビープ音の種類を設定します。ID リストに着信動作設定がある場合は、ID リストの着信動作が優先されます。

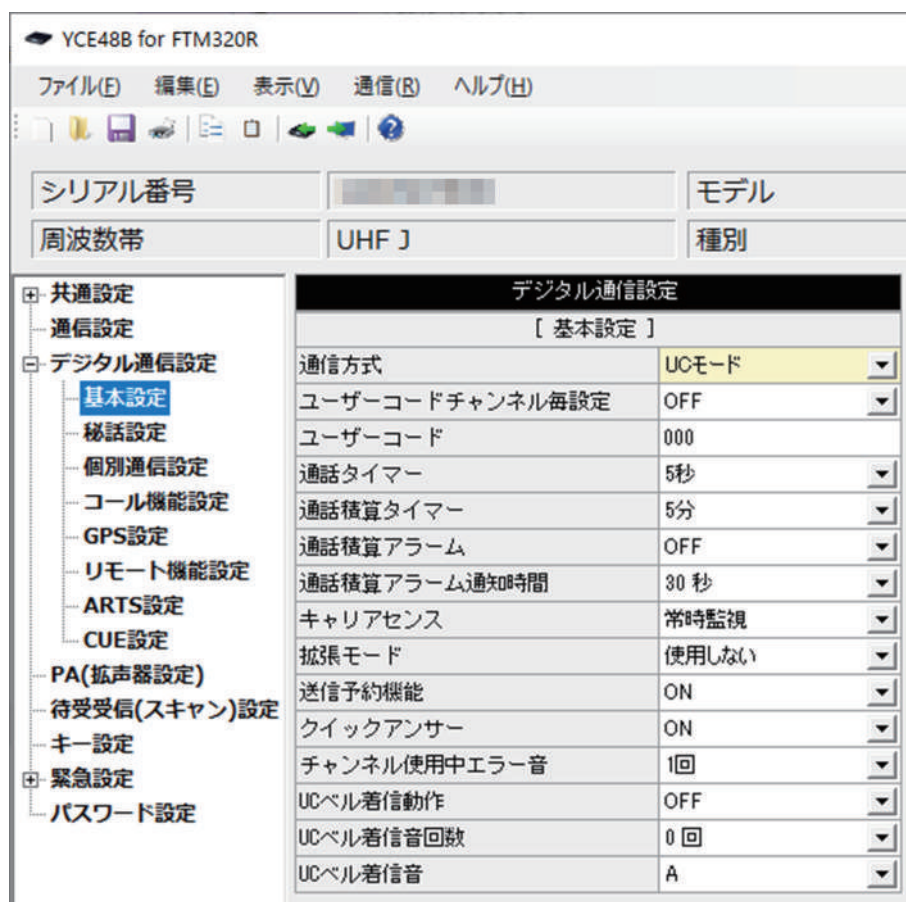
設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : A)

A ~ M

デジタル通信設定（基本設定）



通信方式

使用する通信方式を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：UC モード）

UC モード / 個別モード / CH 毎

ユーザーコードチャンネル毎設定

ユーザーコードをチャンネル毎に設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF]：無効

[ON]：有効

YCE48B の使いかた

ユーザーコード

全チャンネルにて共通で使用するユーザコード（UC）を設定します。ユーザーコードが同じ無線機同士でのみ通話が可能です。

設定方法

[デジタル通信設定] → [基本設定] → [ユーザーコードチャンネル毎設定] が “OFF” に設定されている場合に有効です。

キー入力（半角のみ）により数値を入力します。

設定値（初期値：000）

000 ～ 511

通話タイマー

個別通信において、通話状態を維持する時間を設定します。最後に相手局からの受信後に本設定時間が経過するまで、通話中の相手局 ID に自局の宛先を自動で切り替えます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：5 秒）

連続 / 1 秒 / 2 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 30 秒 / 60 秒

通話積算タイマー

個別通信において、通話状態を維持する最大時間を設定します

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：5 分）

1 分 / 2 分 / 3 分 / 4 分 / 5 分

通話積算アラーム

個別通信において、通話維持可能な時間の前に通知音を鳴らします

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF]：無効

[ON]：有効

YCE48B の使いかた

通話積算アラーム通知時間

個別通信において、通話積算アラームを鳴らす時間の設定をします

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 30 秒)

無効 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒

キャリアセンス

キャリアセンス使用時、キャリアの監視する条件を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 常時監視)

[常時監視] : 通話状態に関係なく、常時キャリアを監視します

[通話中省略] : 通話中はキャリアの監視を行いません

拡張モード

個別通信において、ID の設定を 0001-9999 に拡張します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 使用しない)

[使用しない] : 無効

[使用する] : 有効

送信予約機能

既に通話で使用中のチャンネルで PTT を押した際に、ビジー状態が解除されるまで送信待ち状態を維持します。ビジー状態が解除され次第送信を開始します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : ON)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

YCE48B の使いかた

クイックアンサー

“クイックアンサー” を割り当てたキーを押した際に、あらかじめ録音しておいた音声メッセージを自動送信するクイックアンサー機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

チャンネル使用中エラー音

既に通話で使用中のチャンネルで PTT を押下した際に、ビジーエラー音での通知の仕方を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 1 回)

[1 回] : PTT 押下時 1 回だけエラー音を鳴らします。

[連続] : PTT 押下中連続でエラー音を鳴らし続けます。

UCベル着信動作

UC 通信にて、UC の一致する信号を受信した際に、ビープ音で通知する動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : ビープ音での通知は行いません。

[ON] : UC が一致した信号を受信した時にビープ音で通知します。

UCベル着信音回数

UC 通信にて、UC の一致する信号を受信した際の通知が “ON” の時の通知回数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

YCE48B の使いかた

UCベル着信音

UC通信にて、UCの一致する信号を受信した際の通知が“ON”の時の通知音を設定します。

設定方法

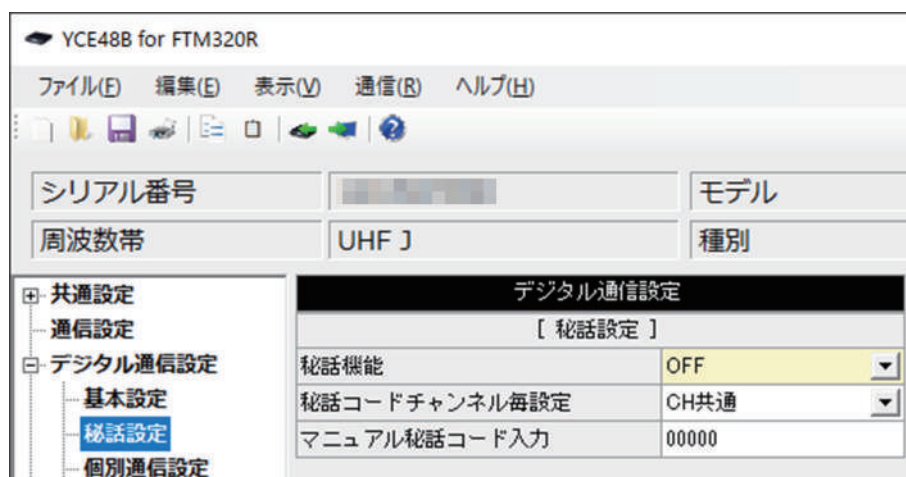
セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : A)

A ~ M

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定（秘話設定）



秘話機能

秘話機能を有効にします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF]：秘話機能を OFF にします。

[ON]：秘話有効 CH で秘話機能を ON にします。

秘話コードチャンネル毎設定

秘話コードの使用方法を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：CH 共通）

[CH 共通]：全チャンネルで共通の秘話コードを使用する。

[CH 毎]：チャンネル毎に個別の秘話コードを使用する。

マニュアル秘話コード入力

無線機への書き込み直後に使用する5桁の秘話コードを設定します。

設定方法

キー入力（半角のみ）により、5桁のコードを入力します。

設定値（初期値：00000）

00000 ~ 32767

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定（個別通信設定）

YCE48B for FTM320R

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 通信(B) ヘルプ(H)

シリアル番号 [] モデル []

周波数帯 UHF J 種別 []

デジタル通信設定 [個別通信設定]

自局ID	001
グループ通信	使用する
自局グループID	201
宛先設定	通話前宛先
固定宛先	000
グループ着信時応答宛先	グループ
グループ着信割り込み	ON
一斉通信	使用する
一斉ID	000
一斉着信時応答宛先	一斉
親機/子機選択	子機
アンサーバック	ON
アンサーバック受信非表示	表示する
応答待ち時間	1.5 秒
応答送信までのディレイ	100ms
データ送信遅延時間	0ms
ショートメッセージ着信動作	ON
ショートメッセージ着信音回数	1 回
ショートメッセージ着信音	A
アンサーバック動作	OFF
アンサーバック着信音回数	0 回
アンサーバック着信音	A
不在着信動作	OFF
不在着信音回数	5秒毎×2回
不在着信音	A
着信履歴件数	10
発信履歴件数	10
ショートメッセージ履歴件数	10
着信履歴上書き	許可
発信履歴上書き	許可
ショートメッセージ履歴上書き	許可

自局 ID

個別通信において使用する自局の ID 番号を設定します。

設定方法

キー入力（半角のみ）により数値を入力します。

設定値（初期値：001）

通常時 000～255

拡張時 [デジタル ID リスト] → [No] の番号を入力して選択します。

YCE48B の使いかた

グループ通信

個別通信において、グループ着信の待ち受け状態を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：使用する）

[使用しない] ：グループ着信を禁止

[使用する] ：グループ着信を許可

自局グループ ID

個別通信において使用する自局のグループ ID を設定します。

設定方法

キー入力（半角のみ）により数値を入力します。

設定値（初期値：201）

通常時 000 ～ 255

拡張時 [デジタル ID リスト] → [No] の番号を入力して選択します。

宛先設定

個別通信において、宛先 ID の指定方法を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：通話前宛先）

[通話前宛先] ：通話前に選択した宛先が宛先 ID になる

[通話中宛先] ：通話時の宛先が宛先 ID になる

[固定宛先] ：固定宛先で設定した宛先が宛先 ID になる

固定宛先

個別通信において、宛先設定が固定の時の宛先を設定します。

設定方法

キーボードのキー入力（半角）により数値を入力します。

設定値（初期値：000）

通常時 000 ～ 255

拡張時 [デジタル ID リスト] → [No] の番号を入力して選択します。

YCE48B の使いかた

グループ着信時応答宛先

グループ着信した時の通話宛先を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：グループ)

[グループ] : 着信したグループを宛先に設定します

[個別] : 着信した送信元の個別 ID を宛先に設定します。

グループ着信割り込み

グループ着信中に他グループからの着信の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : 他グループからの割り込み着信を禁止

[ON] : 他グループからの割り込み着信を許可

一斉通信

個別通信において、一斉通信の待ち受け状態を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：使用する)

[使用しない] : 一斉着信を禁止

[使用する] : 一斉着信を許可

一斉 ID

個別通信において、一斉通信で使用する ID を設定します。

設定方法

キー入力 (半角のみ) により数値を入力します。

設定値 (初期値：000)

000 ~ 255

一斉着信時応答宛先

一斉着信した時の通話宛先を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：一斉)

[一斉] : 一斉通信を宛先に設定します

[個別] : 着信した送信元の個別 ID を宛先に設定します。

YCE48B の使いかた

親機 / 子機選択

個別通信において、グループ呼び出し時の自局 ID の判定方法を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：子機)

[親機]：通常モードでは、登録リストで通信モードをグループに設定したすべてのグループが自局のグループ ID となる
拡張モードでは、登録リストの受信グループ設定した全てのグループが自局のグループ ID となる。

[子機]：グループ ID で設定したグループ ID のみが自局のグループ ID となる

アンサーバック

個別通信にて、相手局が通話圏内にいるか確認するアンサーバック機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF]：無効

[ON]：有効

アンサーバック受信非表示

アンサーバックを受信した際の画面への表示を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：表示する)

[表示しない]：画面に表示しません。

[表示する]：画面に表示します。

応答待ち時間

個別通信にて、アンサーバックやリモート通信などで応答を受ける際にタイムアウトするまでの時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：1.5 秒)

0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒 / 2.5 秒 / 3 秒 / 3.5 秒 / 4 秒 / 4.5 秒 / 5 秒

YCE48B の使いかた

応答送信までのディレイ

個別通信にて、アンサーバックやリモート通信なので応答する際に送信するまでの待機時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 100ms)

100ms / 200ms / 300ms / 400ms / 500ms / 600ms / 700ms / 800ms / 900ms / 1 秒

データ送信遅延時間

データ送信時に、無延長信号を送信する時間を設定します。受信側の無線機の待ち受け受信を一時停止させるためや、セーブから復帰するために使用します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 0ms)

0ms / 100ms / 200ms / 300ms / 400ms / 500ms / 600ms / 700ms / 800ms / 900ms / 1 秒

ショートメッセージ着信動作

個別通信にて、ショートメッセージを受信した際に、ビープ音で通知する動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : ON)

[OFF] : ビープ音での通知は行いません。

[ON] : ショートメッセージを受信した時にビープ音で通知します。

ショートメッセージ着信音回数

個別通信にて、ショートメッセージを受信した際の通知が“ON”の時の通知回数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 1 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

YCE48B の使いかた

ショートメッセージ着信音

個別通信にて、ショートメッセージを受信した際の通知が“ON”の時の通知音の種別を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : A)

A ~ M

アンサーバック動作

個別通信にて、アンサーバックを受信した際に、ビープ音で通知する動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : OFF)

[OFF] : ビープ音での通知は行いません。

[ON] : アンサーバックを着信した時にビープ音で通知します。

アンサーバック着信音回数

個別通信にて、アンサーバックを受信した際の通知が“ON”の時の通知回数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 0 回)

0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回

アンサーバック着信音

個別通信にて、アンサーバックを受信した際の通知が“ON”の時の通知音の種別を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : A)

A ~ M

YCE48B の使いかた

不在着信動作

個別通信にて、個別呼び出しを受信した際に、不在着信の識別用として連続的に鳴るベルの動作の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF]：不在着信動作はしません。

[ON]：不在着信時ビープで通知します。

不在着信音回数

個別通信にて、個別呼び出しを受信した際に、不在着信の識別用として連続的に鳴るベル音の動作の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：5 秒毎 x2 回)

[5 秒毎 x2 回]：5 秒ごとに 2 回鳴らす

[2 秒毎]：2 秒ごとに鳴らす。

[1 分毎]：1 分ごとに鳴らす。

[連続]：連続音を鳴らす。

不在着信音

個別通信にて、個別呼び出しを受信した際に、不在着信の識別用として連続的に鳴るベル音の種類の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：A)

A ~ M

着信履歴件数

個別通信にて、着信の履歴保持数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：10)

0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10

YCE48B の使いかた

発信履歴件数

個別通信にて、発信の履歴保持数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：10)

0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10

ショートメッセージ履歴件数

個別通信にて、ショートメッセージ受信の履歴保持数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：10)

0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10

着信履歴上書き

個別通信にて、着信履歴件数が最大数になった時、古い履歴を削除します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：許可)

[禁止]：無効

[許可]：有効

発信履歴上書き

個別通信にて、発信履歴件数が最大数になった時、古い履歴を削除します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：許可)

[禁止]：無効

[許可]：有効

ショートメッセージ履歴上書き

個別通信にて、ショートメッセージ履歴件数が最大数になった時、古い履歴を削除します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：許可)

[禁止]：無効

[許可]：有効

YCE48B の使いかた

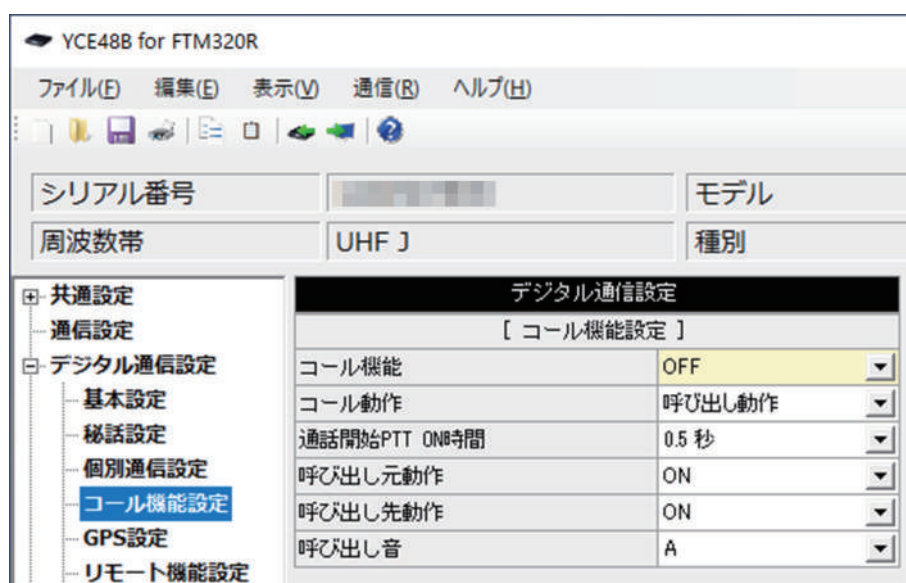
デジタル通信設定（コール機能設定）

コール機能とは、個別通信にて個別呼び出しを行う際に、相手局に問い合わせをして応答があった場合のみ通話できる機能です。

PTT 短押しで相手局への呼び出しを開始します。通話圏内に相手局がいた場合は、呼び出し元、呼び出し先双方で呼び出し音が鳴ります。呼び出しを受けた側は呼び出し音が鳴っている間に PTT を押して通話を開始します。

相手局が通話圏外であった場合は“応答無し”となり、呼び出すことはできません。

PTT 長押しで呼び出しをすることなく、送信は可能ですが、相手局がコール機能使用時、呼び出しによって通話状態にならなければ受信音は出力されません。



コール機能

個別通信において、コール機能を使用します。また、メイン画面でコール機能を使用する設定のチャンネルのみ有効となります。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

[CH 毎] : 有効（メイン画面の“コール機能”でチャンネル毎に設定できます）

YCE48B の使いかた

コール動作

コール機能の動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：呼び出し動作)

[アンサーバック] : PTT 短押しでアンサーバックを送信します。

[呼び出し動作] : PTT 短押しで相手局を呼び出します。

通話開始 PTT ON 時間

コール機能使用時、呼び出しをすることなく送信開始するまでの PTT を押す時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：0.5 秒)

0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒

呼び出し元動作

コール機能使用時、呼び出す側の呼び出し動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : 呼び出し中動作はしません。

[ON] : 呼び出し音が鳴ります。

呼び出し先動作

コール機能使用時、呼び出される側の呼び出し動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : 呼び出し中動作はしません。

[ON] : 呼び出し音が鳴ります。

呼び出し音

コール機能使用時、呼び出しの際の音を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：A)

A / B / C / D

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定 (GPS 設定)



定期送信

一定時間ごとに、自局の GPS 情報を送信します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

定期送信周期

定期送信有効時に、何分毎に GPS 情報を送信するかを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 10 分)

0.5 分 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分

ポーリング応答

他局から GPS 情報を要求された際に、応答します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

YCE48B の使いかた

通話時送信

通話時に自局の位置情報を音声と一緒に送信します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

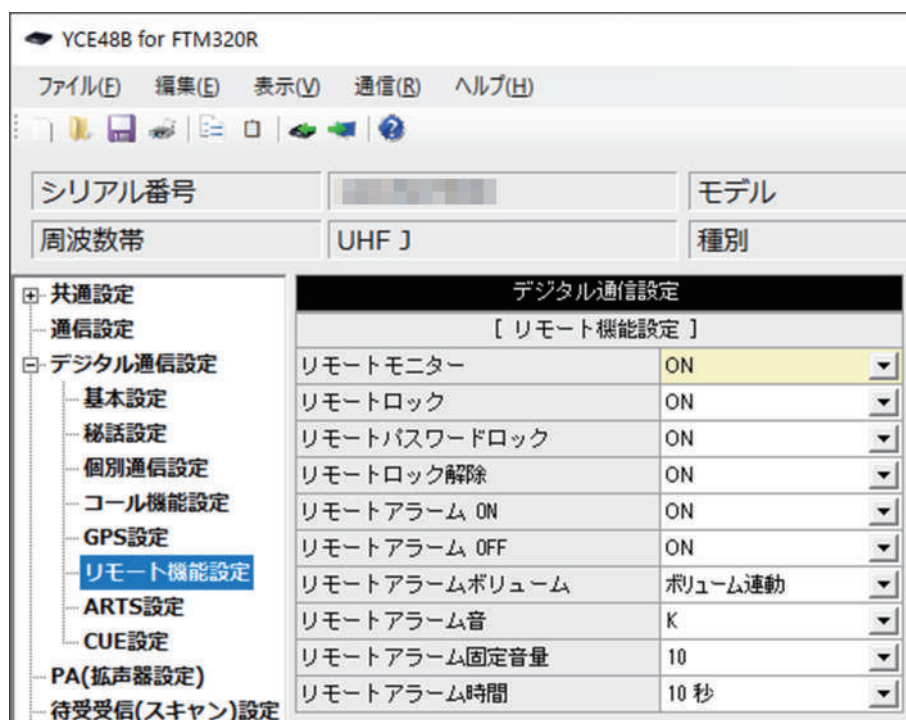
設定値 (初期値 : OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定（リモート機能設定）



リモートモニター

個別通信において、選択相手局に対して一定時間送信することを要求します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ON）

[OFF]：無効

[ON]：有効

リモートロック

個別通信において、選択相手局に対して無線機をロックすることを要求します。

解除するためには、ロック解除を要求するか、プログラミングツールで解除する必要があります。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ON）

[OFF]：無効

[ON]：有効

YCE48B の使いかた

リモートパスワードロック

個別通信において、選択相手局に対してパスワード付きのロックをすることを要求します。解除するためには、ロック解除を要求するか、パスワードを入力するか、プログラミングツールで解除する必要があります。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

リモートロック解除

個別通信において、選択相手局のロック解除を要求します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

リモートアラーム ON

個別通信において、選択相手局に対してアラームを鳴らすことを要求します。アラームを止めるためには、アラーム OFF を要求するか、リモートアラーム時間経過を待つ必要があります。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

リモートアラーム OFF

個別通信において、選択相手局に対してアラームを止めることを要求します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF]: 無効

[ON]: 有効

YCE48B の使いかた

リモートアラームボリューム

個別通信において、リモートアラームを要求された際に鳴らすアラームのボリュームを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ボリューム連動)

[ボリューム連動]：ボリュームつまみ位置のボリュームを設定

[固定]：リモートアラーム固定音量で設定のボリュームを設定

リモートアラーム音

個別通信において、リモートアラームを要求された際に鳴らすアラームの種別を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：K)

A ~ M

リモートアラーム固定音量

個別通信において、リモートアラームを要求された際に鳴らすアラームボリュームが固定の時のボリュームを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：10)

0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13 / 14 / 15

リモートアラーム時間

個別通信において、リモートアラームを要求された際にアラームを鳴らす時間を設定します。リモートアラーム時間経過しなくても、リモートアラーム OFF を要求された場合アラームは停止します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

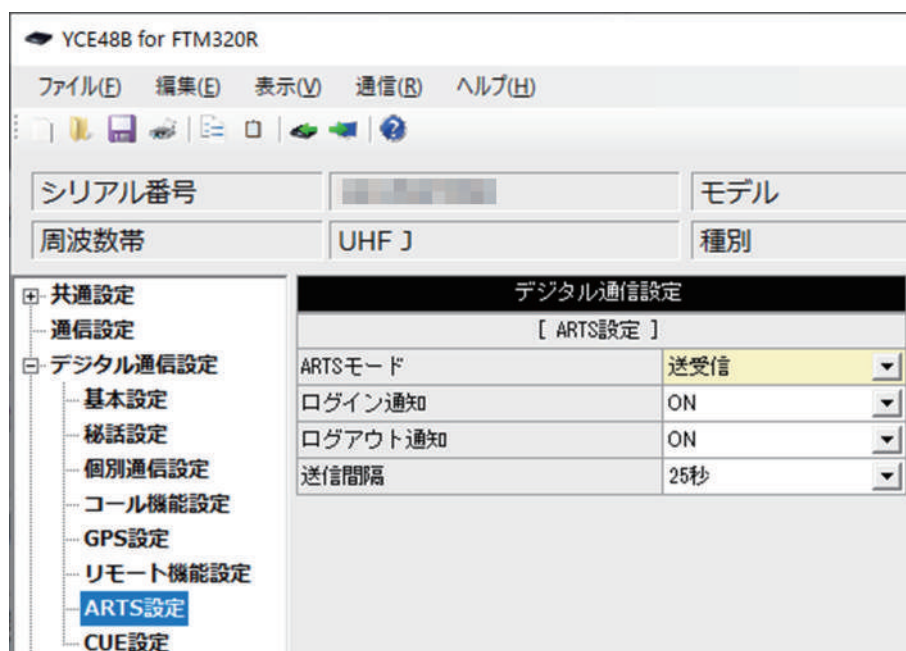
設定値 (初期値：10 秒)

無制限 / 5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒 / 35 秒 / 40 秒 / 45 秒 / 50 秒 / 55 秒 / 60 秒

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定 (ARTS 設定)

ARTS (Auto Range Transponding System) とは定期的に自局情報を発信、他局情報を受信し通話圏内にいる他局の情報を表示するシステムです。



ARTS モード

ARTS を使用する際の動作の設定をします。ARTS を使用するためには各チャンネルにて ON の設定をする必要があります。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：送受信)

[送信のみ]：自局情報の送信のみ行います。

[受信のみ]：他局情報の受信のみ行います。

[送受信]：自局情報を送信し、他局情報を受信します。

ログイン通知

ARTS 使用時、他局からの情報を受信したことを通知します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF]：無効

[ON]：有効

YCE48B の使いかた

ログアウト通知

ARTS 使用時、一定時間（約 2 分）他局からの情報が無くなった場合、システムからログアウトしたとして通知します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ON）

[OFF]：無効

[ON]：有効

送信間隔

ARTS 使用時、[ARTS モード] が [送信のみ] または [送受信] の時に、何秒毎に自局情報を送信するかを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

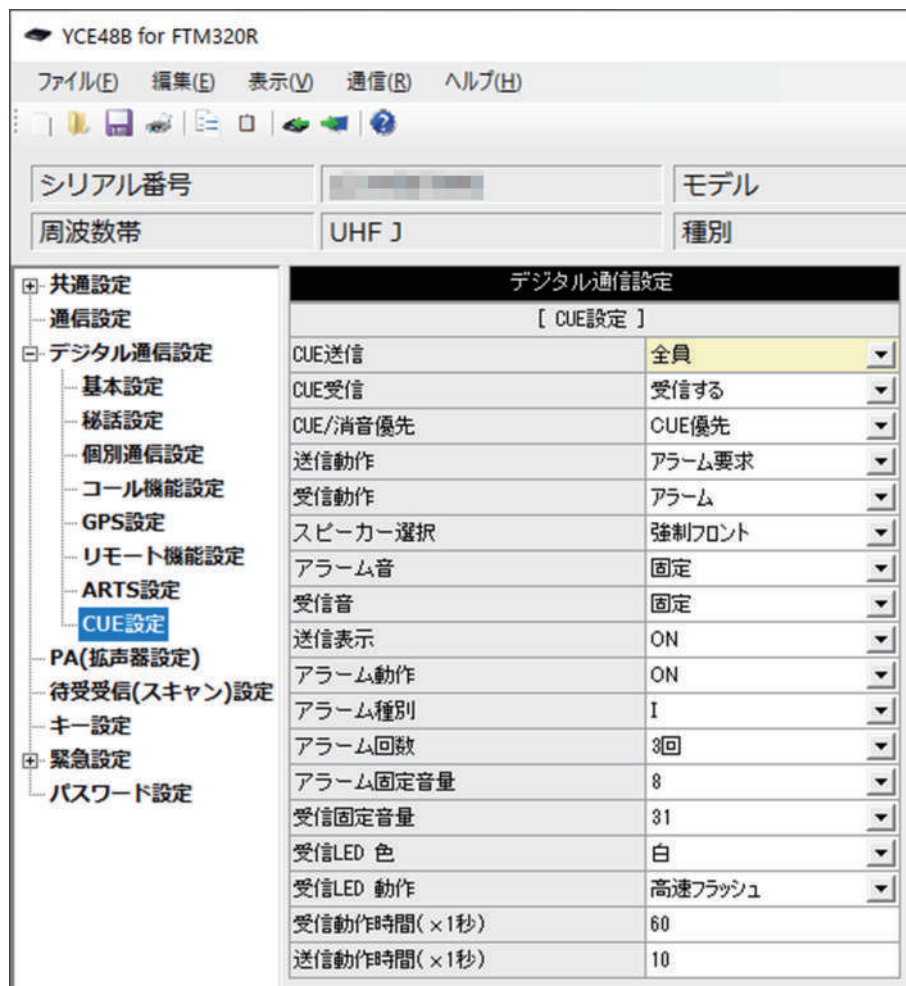
設定値（初期値：25 秒）

25 秒 / 55 秒

YCE48B の使いかた

デジタル通信設定 (CUE 設定)

送信相手の無線機のアラームを鳴らし、受信音をコントロールする機能です。UC通信ではUCが一致するすべての無線機が対象になります。個別通信では選択したIDの無線機が対象になります。



CUE 送信

CUE 送信先を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：全員)

[受信設定者] : CUE 受信設定を受信する設定の相手にのみ送信します。

[全員] : CUE 受信設定に関係なく全員に送信します。

YCE48B の使いかた

CUE 受信

CUE 受信を設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 受信する)

[受信しない] : CUE 送信が “受信設定者” の CUE 信号は受信しません。

[受信する] : 全ての CUE 信号を受信します。

CUE/ 消音優先

CUE 受信時に CUE 動作を優先するか、消音設定を優先するかを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: CUE 優先)

[消音優先] : CUE 受信時に消音 (ミュート) 状態の場合は消音を維持します。

[CUE 優先] : CUE 受信時に消音 (ミュート) 状態の場合、消音を解除して CUE 受信動作を行います。

送信動作

CUE 要求時の動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: アラーム要求)

[アラーム要求] : 指定無線機のアラームを鳴らす要求をします。

[アラーム要求 + 自動送信] : 指定無線機のアラームを鳴らす要求をし、指定時間送信します。

[アラーム要求 + VOX ON] : 指定無線機のアラームを鳴らす要求をし、音声自動送信 (VOX) 機能を ON にします。

受信動作

CUE 要求受信時の動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: アラーム)

[アラーム] : アラームを鳴らします。

[アラーム + ボリューム変更] : アラームを鳴らした後、受信音のボリュームを設定値に変更します。

YCE48B の使いかた

スピーカー選択

CUE 要求受信時に使用するスピーカーを選択します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：強制フロント)

[デフォルト] : 現在有効なスピーカーを使用します

[強制フロント] : スピーカー設定に関係なくフロントスピーカーを使用します。

アラーム音

CUE 要求受信時のアラーム音の音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定)

[ボリューム連動] : ボリュームつまみ位置の音量に設定。

[固定] : リモートアラーム固定音量で設定の音量に設定

受信音

CUE 要求受信時のアラーム音が鳴った後の音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定)

[ボリューム連動] : ボリュームつまみ位置の音量に設定。

[固定] : リモートアラーム固定音量で設定の音量に設定

送信表示

CUE 要求時の表示を設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ON)

[OFF] : ディスプレイ表示、LED 点灯、アイコン点灯は行いません。

[ON] : ディスプレイ表示、LED 点灯、アイコン点灯を行います。

YCE48B の使いかた

アラーム動作

CUE 要求受信時のアラームの動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF]: アラームを鳴らしません。

[ON]: アラームを鳴らします。

アラーム種別

CUE 要求を受信した際に鳴らすアラームの種類を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: I)

A ~ M

アラーム回数

CUE 要求を受信した際に鳴らすアラームの回数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 3 回)

連続 / 1 回 / 2 回 / 3 回 / 4 回 / 5 回

アラーム固定音量

CUE 要求を受信した際に鳴らすアラームの音量が“固定”の時の音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 8)

0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13 / 14 / 15

受信固定音量

CUE 要求を受信した際にアラームを鳴らした後の、受信音の音量を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 31)

0 ~ 31

YCE48B の使いかた

受信 LED 色 / 動作

CUE 要求を受信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 白 / 高速フラッシュ)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

受信動作時間 (× 1 秒)

CUE 要求を受信時、アラームを鳴らす、音量の変更を維持する時間を設定します。

設定方法

セルをクリックし、キーボードにより直接数値を入力します。

設定値 (初期値 : 60)

0 ~ 255

送信動作時間 (× 1 秒)

CUE 要求後の自動送信の時間を設定します。

設定方法

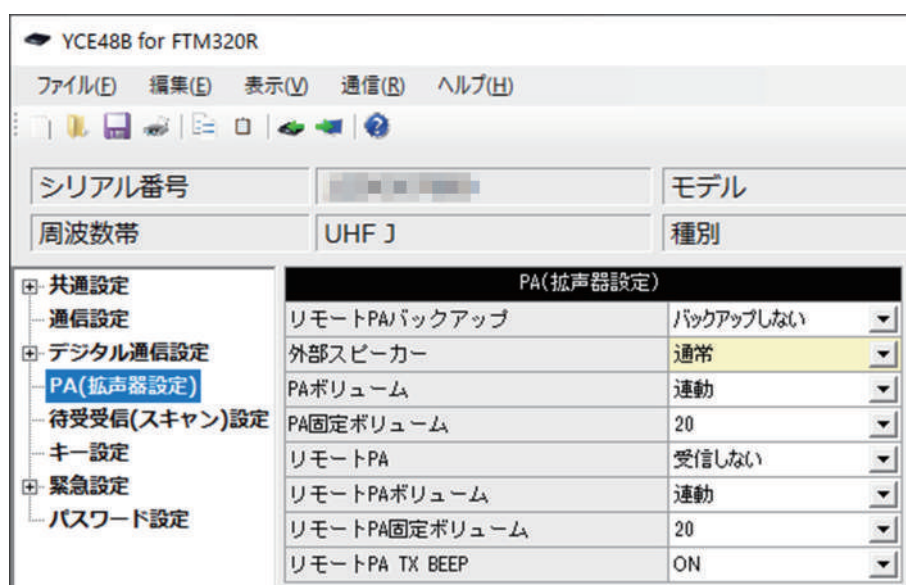
セルをクリックし、キーボードにより直接数値を入力します。

設定値 (初期値 : 10)

0 ~ 255

YCE48B の使いかた

PA (拡張器設定)



リモートPA バックアップ

リモートPA機能の“ON”設定をバックアップ（記憶）できます。バックアップすると、無線機の電源をOFFにした時や運用チャンネルを変更した場合でも、リモートPA機能の設定は“ON”のままです。そのままりモートPA機能を使用することができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：バックアップしない）

[バックアップしない]：無線機の電源をOFFにした時や運用チャンネルを変更すると、リモートPA機能は“OFF”になります。

[バックアップする]：無線機の電源をOFFにした時や運用チャンネルを変更しても、リモートPA機能は“OFF”になりません。

外部スピーカー

外部スピーカーの動作を選択します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：通常）

[通常]：通常のスピーカーとして使用します。

[PA]：PA（拡声器）として使用します。

YCE48B の使いかた

PA ボリューム

PA 機能使用時の外部スピーカーの音量調節方法を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：連動)

[固定] : 設定した音量で出力します

[連動] : 無線機の音量つまみに連動した音量で出力します

PA 固定ボリューム

上記の “PA ボリューム” の設定が “固定” の時の音量レベルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：20)

0 ~ 31

リモート PA

リモート PA コマンドを含む信号を受信した際に、受信音を外部スピーカーから出力する “リモート PA 機能” の動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：受信しない)

[受信しない] : リモート PA 動作は行いません。

[受信する] : リモート PA 動作を行います。

リモート PA ボリューム

リモート PA 機能使用時の外部スピーカーの音量調節方法を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：連動)

[固定] : 設定した音量で出力します

[連動] : 無線機の音量つまみに連動した音量で出力します

YCE48B の使いかた

リモート PA 固定ボリューム

上記の“リモート PA ボリューム”の設定が“固定”の時の音量レベルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値 : 20)

0 ~ 31

リモート PA TX BEEP

リモート PA 機能使用時に、マイクロホンのセカンダリ PTT スイッチを押した時、受け側 (外部スピーカーから音を出す側) のリモート PA 機能の準備が完了するまでビープ音を鳴らす機能をオン / オフします。ビープ音が止まってから話すことにより、音声の頭切れを防ぐことができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

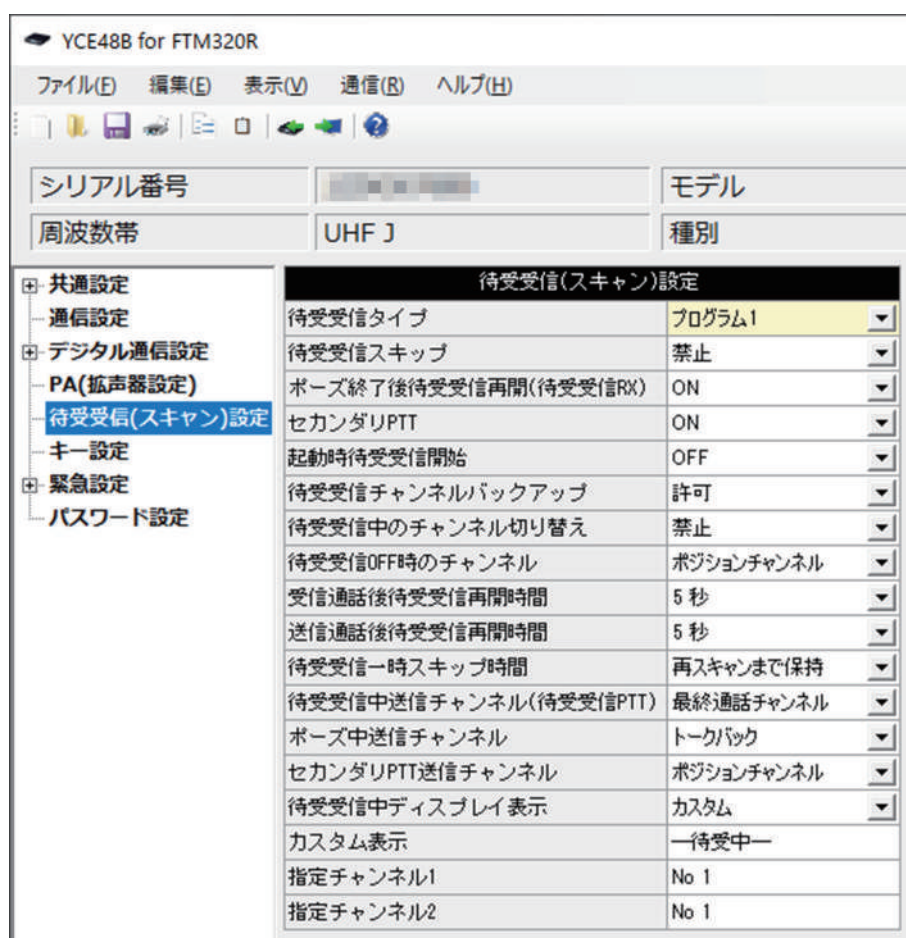
設定値 (初期値 : ON)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

YCE48B の使いかた

待受受信（スキャン）設定



待受受信タイプ

マルチチャンネル待ち受け受信機能動作時の待ち受け方式を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定方法（初期値：プログラム1）

[プログラム1]：プログラム1の設定に従って複数チャンネルを待ち受け受信する

[プログラム2]：プログラム2の設定に従って複数チャンネルを待ち受け受信する

待受受信スキップ

マルチチャンネル待ち受け受信中に、信号を受信したチャンネルを一時的に待ち受け無効することを許可する。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：禁止）

[禁止]：無効

[許可]：有効

YCE48B の使いかた

ポーズ終了後待受受信再開（待受受信 RX）

信号を受信して一時停止中の待ち受け受信で、信号が無くなった時の待ち受け再開の設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ON）

[OFF]：無効

[ON]：有効

セカンダリ PTT

待ち受け受信中に、セカンダリ PTT キーを使用して指定チャンネルで送信する機能の設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ON）

[OFF]：無効

[ON]：有効

起動時待受受信開始

無線機の起動時、自動的に待ち受け受信を開始する機能の設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF]：無効

[ON]：有効

待受受信チャンネルバックアップ

待ち受けチャンネル設定をバックアップする機能の設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：許可）

[禁止]：待ち受けチャンネル設定はバックアップしません。

[許可]：待ち受けチャンネル設定をバックアップします。

YCE48B の使いかた

待受受信中のチャンネル切り替え

待ち受け中に、[UP] または [DOWN] キーによるチャンネルの切り替えを有効にします。待ち受け中の送信チャンネルが“ポジションチャンネル”設定の時、待ち受け受信を維持したまま送信チャンネルを変えることができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：禁止）

[禁止]：待ち受け中のチャンネル切り替えを禁止します。

[許可]：待ち受け中のチャンネル切り替えを許可します。

待受受信 OFF 時のチャンネル

マルチチャンネル待ち受け受信を OFF にした時のチャンネルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：ポジションチャンネル）

[最終通話チャンネル]：待ち受け受信を OFF にした時に、最後に通話したチャンネルに移動します。

[ポジションチャンネル]：待ち受け受信を OFF にした時に、待ち受け受信を開始したチャンネルに移動します。

受信通話後待受受信再開時間

他局からの受信による通話終了後、一時停止を維持する時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：5 秒）

0 秒 / 1 秒 / 2 秒 / 3 秒 / 4 秒 / 5 秒 / 6 秒 / 7 秒 / 8 秒 / 9 秒 / 10 秒

送信通話後待受受信再開時間

自局からの送信による通話終了後、一時停止を維持する時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：5 秒）

0 秒 / 1 秒 / 2 秒 / 3 秒 / 4 秒 / 5 秒 / 6 秒 / 7 秒 / 8 秒 / 9 秒 / 10 秒

YCE48B の使いかた

待受受信一時スキップ時間

待ち受け受信をスキップした際、再び待ち受け受信を開始するまでの時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：再スキャンまで保持)

[再スキャンまで保持]：一度待ち受け受信を停止し、再度待ち受け受信をするまでスキップが保持されます

5分 / 6分 / 7分 / 8分 / 9分 / 10分 / 11分 / 12分 / 13分 / 14分 / 15分

待受受信中送信チャンネル (待受受信 PTT)

待ち受け受信中に PTT を押した時に送信するチャンネルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：最終通話チャンネル)

[ポジションチャンネル]：現在の通話チャンネルで送信します。

[最終通話チャンネル]：最後に通話したチャンネルで送信します。

[AUTO]：通話可能なチャンネルを検索して送信します。

[指定チャンネル 1]：あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

[指定チャンネル 2]：あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

ポーズ中送信チャンネル

待ち受け受信ポーズ中に、PTT を押した時に送信するチャンネルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：トークバック)

[ポジションチャンネル]：現在の通話チャンネルで送信します。

[トークバック]：現在のポーズしているチャンネルで送信します。

[AUTO]：通話可能なチャンネルを検索して送信します。

[指定チャンネル 1]：あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

[指定チャンネル 2]：あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

YCE48B の使いかた

セカンダリ PTT 送信チャンネル

待ち受け受信中にセカンダリ PTT を押した時に送信するチャンネルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ポジションチャンネル)

[ポジションチャンネル] : 現在の通話チャンネルで送信します。

[最終通話チャンネル] : 最後に通話したチャンネルで送信します。

[AUTO] : 通話可能なチャンネルを検索して送信します。

[指定チャンネル 1] : あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

[指定チャンネル 2] : あらかじめ指定したチャンネルで送信します。

待受受信中ディスプレイ表示

待ち受け受信中にディスプレイに表示する内容を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: カスタム)

[スキャン表示] : “スキャン” と表示します。

[ポジションチャンネル表示] : 通話チャンネルのチャンネル名称を表示します。

[送信 ID 名称表示] : 個別通信時宛先 ID 名称を表示します。

[カスタム] : 下記の “カスタム表示” で入力したテキストを表示します。

カスタム表示

上記の “待受受信中ディスプレイ表示” を [カスタム] に設定した際に表示するテキストを設定します。

設定方法 (初期値: -待受中-)

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角 14 文字、全角 7 文字です。

指定チャンネル 1 / 指定チャンネル 2

送信チャンネルで “指定チャンネル 1” または “指定チャンネル 2” を設定した際の送信するチャンネルを設定します。

設定方法

セルをダブルクリックし、その後に表示されるチャンネル選択画面で、希望のチャンネルを選択します。

設定値 (初期値: No. 1)

使用可能なチャンネル

YCE48B の使いかた

キー設定 (基本設定)

YCE48B for FTM320R

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 通信(B) ヘルプ(H)

シリアル番号 [] モデル []

周波数帯 UHF J 種別 []

共通設定

通信設定

デジタル通信設定

PA(拡声器設定)

待受受信(スキャン)設定

キー設定

緊急設定

パスワード設定

キー設定	
[基本設定]	
キーロック	KEY
キーロック時のボリューム操作	許可
オートキーロック	OFF
キーロック解除長押し時間	1.5秒
PTTロック時の外部PTT	ロックする
PTTホールド	OFF
メニュー自動キャンセル時間	OFF
キー長押し判定時間	1.5秒
セカンダリPTT動作	待受受信設定に従う
セカンダリPTT固定チャンネル	No 1
セカンタリPTT送信後保持時間	0秒
[プログラムキー]	
F1キー短押し	戻る
F1キー長押し	キーロック
F2キー短押し	簡易メニュー
F2キー長押し	送受信メニュー
F3キー短押し	Ch Up
F3キー長押し	Ch Up Fast
F4キー短押し	P1キー短押し
F4キー長押し	P1キー長押し
F5キー短押し	Ch Down
F5キー長押し	Ch Down Fast
Mic サイドキー短押し	セカンダリPTT
Mic サイドキー長押し	無効
Mic Pキー短押し	P2キー短押し
Mic Pキー長押し	P2キー長押し
Mic 消音キー短押し	ミュート(モーメントリ)
Mic 消音キー長押し	無効
P1キー短押し	バックライト
P1キー長押し	スピーカー切替
P2キー短押し	CUE
P2キー長押し	無効
機能LED	設定無し
機能LED OFF 色	設定無し
機能LED OFF 動作	設定無し
機能LED ON 色	設定無し
機能LED ON 動作	設定無し
機能LED 動作中 色	設定無し
機能LED 動作中 動作	設定無し

YCE48B の使いかた

キーロック

無線機本体にてロック操作をした際の、ロック対象を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: KEY)

[OFF] : ロックを使用しません。

[KEY] : フロントキーをロックします。

[PTT] : PTT スイッチをロックします。

[全て] : フロントキーと PTT スイッチをロックします。

キーロック時のボリューム操作

無線機本体にてロック操作をした際の、ボリューム操作の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 許可)

[禁止] : ボリューム操作を禁止します

[許可] : ボリューム操作を許可します

オートキーロック

一定時間操作が行われなかった場合、自動的にロックをする設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

OFF / 15 秒 / 30 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分

キーロック解除長押し時間

長押しして、キーロックが解除されるまでの時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 1.5 秒)

0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒

YCE48B の使いかた

PTT ロック時の外部 PTT

[キーロック]にて[PTT]をロックした際、外部マイクロホンの PTT スwitchのロック動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：ロックする)

[ロックしない] : 外部マイクロホンの PTT はロックしません。

[ロックする] : 外部マイクロホンの PTT をロックします。

PTT ホールド

PTT スwitchを一度押すと送信状態のままになり、もう一度押すと待ち受け状態に戻る PTT ホールド機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

メニュー自動キャンセル時間

簡易メニューや送受信メニューの際、無操作が続いた時に待ち受け画面に戻る時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF)

OFF (無効) / 5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒

キー長押し判定時間

キーを押した時、短押しと長押しを判別する時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：1.5 秒)

0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒

YCE48B の使いかた

セカンダリ PTT 動作

セカンダリ PTT を押した時の動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：待受受信設定に従う)

- [待受受信設定に従う] : 待受受信時のみ動作します。
- [常時 PA として使用] : PA として使用します。待受受信中でも PA として動作します。
- [待受受信 OFF 時固定 CH 送信] : 待受受信時は待受受信の設定に従って動作し、待ち受け受信 OFF 時は固定チャンネルで送信します。
- [常時固定 CH で送信] : 固定 CH で送信します。待受受信中でも固定 CH で送信します。

セカンダリ PTT 固定チャンネル

“セカンダリ PTT 動作” で “待受受信 OFF 時固定 CH 送信” または “常時固定 CH で送信” を設定した時のチャンネルを設定します。

設定方法

セルをダブルクリックし、その後に表示されるチャンネル選択画面で、希望のチャンネルを選択します。

設定値 (初期値：No 1)

使用可能なチャンネル。

セカンダリ PTT 送信後保持時間

“セカンダリ PTT 動作” で “待受受信 OFF 時固定 CH 送信” または “常時固定 CH で送信” を設定し、固定チャンネルで送信後、そのチャンネルにとどまる時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：0 秒)

0 秒 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 40 秒 / 50 秒 / 60 秒 / 保持

YCE48B の使いかた

キー設定（プログラムキー）

各キーの短押しと長押しにそれぞれ機能を割り当てることができます。

YCE48B for FTM320R

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 通信(B) ヘルプ(H)

シリアル番号 [] モデル []

周波数帯 UHF J 種別 []

共通設定
通信設定
デジタル通信設定
PA(拡声器設定)
待受受信(スキャン)設定
キー設定
緊急設定
パスワード設定

キー設定

[基本設定]

キーロック	KEY
キーロック時のボリューム操作	許可
オートキーロック	OFF
キーロック解除長押し時間	1.5秒
PTTロック時の外部PTT	ロックする
PTTホールド	OFF
メニュー自動キャンセル時間	OFF
キー長押し判定時間	1.5秒
セカンダリPTT動作	待受受信設定に従う
セカンダリPTT固定チャンネル	No 1
セカンタリPTT送信後保持時間	0秒

[プログラムキー]

F1キー短押し	戻る
F1キー長押し	キーロック
F2キー短押し	簡易メニュー
F2キー長押し	送受信メニュー
F3キー短押し	Ch Up
F3キー長押し	Ch Up Fast
F4キー短押し	P1キー短押し
F4キー長押し	P1キー長押し
F5キー短押し	Ch Down
F5キー長押し	Ch Down Fast
Mic サイドキー短押し	セカンダリPTT
Mic サイドキー長押し	無効
Mic Pキー短押し	P2キー短押し
Mic Pキー長押し	P2キー長押し
Mic 消音キー短押し	ミュート(モーメントリ)
Mic 消音キー長押し	無効
P1キー短押し	バックライト
P1キー長押し	スピーカー切替
P2キー短押し	CUE
P2キー長押し	無効
機能LED	設定無し
機能LED OFF 色	設定無し
機能LED OFF 動作	設定無し
機能LED ON 色	設定無し
機能LED ON 動作	設定無し
機能LED 動作中 色	設定無し
機能LED 動作中 動作	設定無し

F2 キー F4 (P1) キー F3 キー

F1 キー F5 キー

YCE48B の使いかた

機能一覧

名称	機能説明
キーロック	[キー設定] → [キーロック] で指定したキーをロック / ロック解除します。
バックライト	バックライトを点灯させます。
待受受信	マルチチャンネル待ち受け受信を開始します。
待受受信 CH 設定	現在のチャンネルを待ち受け受信の対象チャンネルに設定、または解除します。待ち受け受信中はポーズチャンネルを一時スキップチャンネルに設定します。
送信出力	送信出力を切り替えます。High → Low → Mid →
ミュート	音声をミュートします。
音声自動送信 (VOX)	VOX を有効 / 無効にします。
セカンダリ PTT	セカンダリ PTT として、設定されたチャンネルで送信します。「P1 キー短押し」または「P2 キー短押し」にだけ割り当てることができます。その際、それぞれの「長押し」の設定は無効になります。
緊急	緊急動作を開始します。
録音	相手局の音声を録音することができます。
再生	一番最後に録音された音声を再生・停止します。
モニター (モーメンタリー)	キーを押している間モニター動作します。デジタルチャンネルでは UC OFF として、アナログチャンネルでは信号検出で音声を出力します。
ミュート (モーメンタリー)	キーを押している間音声をミュートします。
秘話	秘話機能を開始、停止します。
クイックアンサー	あらかじめ録音されている音声を送信します。
音声案内	現在のチャンネルを音声で通知します。
ワンタッチボリューム	あらかじめ決められたボリュームに変更し、ボリューム操作を禁止します。
一斉	個別通信において、宛先を一斉 ID に変更します。
グループ	個別通信において、宛先を先頭のグループ ID に変更します。
個別	個別通信において、宛先を先頭の個別 ID に変更します。
宛先切替	個別通信において、宛先を“一斉” → “グループ” → “個別” と切り替えます。
録音メモ	録音した相手局の音声を再生します。
簡易メニュー	簡易メニューを開始します。
送受信メニュー	送受信メニューを開始します。
履歴表示	受信履歴・送信履歴表示を開始します。
ショートメッセージ	ショートメッセージを開始します。
コールメニュー	リモート送信機能を開始します。
ARTS 情報表示	ARTS 使用時、圏内の他局情報を表示します。
拡声器 (Public Address)	拡声器機能を開始、停止します。
アンサーバック	個別通信において、現在指定している ID が圏内にいるか問い合わせします。
表示変更	ディスプレイ表示を“標準” → “大” → “特大” → “詳細” と切り替えます。
Ch Up	次のチャンネルに変更します。
Ch Down	前のチャンネルに変更します。
Ch Up Fast	キーを押している間高速でチャンネルを変更します。
Ch Down Fast	キーを押している間高速でチャンネルを変更します。
ID Up	個別通信において、次の ID に変更します。
ID Down	個別通信において、前の ID に変更します。
ID Up Fast	個別通信において、キーを押している間高速で ID を変更します。
ID Down Fast	個別通信において、キーを押している間高速で ID を変更します。
戻る	待ち受け表示に戻します。
P1 キー短押し	拡張メニューで設定したキーファンクションの動作をします。
P1 キー長押し	拡張メニューで設定したキーファンクションの動作をします。
P2 キー短押し	拡張メニューで設定したキーファンクションの動作をします。
P2 キー長押し	拡張メニューで設定したキーファンクションの動作をします。

YCE48B の使いかた

名称	機能説明
リスト 1 待受受信	プログラム 1 を使用して待ち受け受信をします。
リスト 2 待受受信	プログラム 2 を使用して待ち受け受信をします。
スピーカー切替	フロントスピーカーとマイクスピーカーを切り替えます。
ライト禁止	バックライトと LED の点灯を一時的に禁止します。
CUE	CUE 要求を送信します。 各プログラムキーの「短押し」にだけ割り当てることができます。 またその際「長押し」の設定は無効になります。
Up/Down 切替	[UP] および [DOWN] キーがチャンネル UP/DOWN 設定の時、一時的に ID 切替に変更します。
Bluetooth 接続時スピーカー	Bluetooth 運用時に、無線機のスピーカーからの音声出力を“禁止”または“許可”します。
無効	機能は割り当てられません。

P1 キー / P2 キー短押し / 長押し

ユーザーが直接無線機を操作して、P1 キーまたは P2 キーに割り当てられている機能を変更することができます。

変更可能機能一覧

名称	機能説明
キーロック	[キー設定] → [キーロック] で指定したキーをロック / ロック解除します。
バックライト	バックライトを点灯させます。
待受受信	マルチチャンネル待受け受信を開始します。
待受受信 CH 設定	現在のチャンネルを待ち受け受信の対象チャンネルに設定、または解除します。 待ち受け受信中はポーズチャンネルを一時スキップチャンネルに設定します。
送信出力	送信出力を切り替えます。High → Low → Mid
ミュート	音声をミュートします。
音声自動送信 (VOX)	VOX を有効 / 無効にします。
セカンダリ PTT	セカンダリ PTT として、設定されたチャンネルで送信します。
緊急	緊急動作を開始します。
録音	相手局の音声を録音することができます。
再生	一番最後に録音された音声を再生・停止します。
モニター (モーメンタリー)	キーを押している間モニター動作します。デジタルチャンネルでは UC OFF として、アナログチャンネルでは信号検出で音声を出力します。
秘話	秘話機能を開始、停止します。
クイックアンサー	あらかじめ録音されている音声を送信します。
音声案内	現在のチャンネルを音声で通知します。
ワンタッチボリューム	あらかじめ決められたボリュームに変更し、ボリューム操作を禁止します。
宛先切替	個別通信において、宛先を“一斉” → “グループ” → “個別”と切り替えます。
録音メモ	録音した相手局の音声を再生します。
拡声器 (Public Address)	拡声器機能を開始、停止します。
リスト 1 待受受信	プログラム 1 を使用して待ち受け受信をします。
リスト 2 待受受信	プログラム 2 を使用して待ち受け受信をします。
スピーカー切替	フロントスピーカーとマイクスピーカーを切り替えます。
ライト禁止	バックライトと LED の点灯を一時的に禁止します。
CUE	CUE 要求を送信します。 「短押し」にだけ割り当てることができます。 またその際「長押し」の設定は無効になります。
Up/Down 切替	[UP] および [DOWN] キーがチャンネル UP/DOWN 設定の時、一時的に ID 切替に変更します。
無効	機能は割り当てられません。

YCE48B の使いかた

機能 LED

[P1] キーの LED を点灯させる機能を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：設定無し)

設定無し / 待受受信 (スキャン) / ミュート / VOX / 緊急 / 秘話

機能 LED OFF

上記の“機能 LED” で選択された機能が OFF の時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：設定無し)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

機能 LED ON

上記の“機能 LED” で選択された機能が ON の時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：設定無し)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

機能 LED 動作中

上記の“機能 LED” で選択された機能が動作中の LED の色と動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：設定無し)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

YCE48B の使いかた

緊急設定 (基本設定)

YCE48B for FTM320R

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 通信(B) ヘルプ(H)

シリアル番号 [] モデル []

周波数帯 UHF J 種別 []

共通設定
 通信設定
 デジタル通信設定
 PA(拡声器設定)
 待受受信(スキャン)設定
 キー設定
 緊急設定
 パスワード設定

緊急設定

[基本設定]

緊急モード	OFF
送信禁止チャンネルでの緊急送信	禁止
キーONによる緊急停止	禁止
緊急チャンネル	現在のチャンネル
緊急固定チャンネル	No 1
緊急時アラーム音	D
緊急時表示	緊急表示
緊急時表示テキスト	—緊急—
緊急キー長押し時間	1.5 秒
緊急送信時マイク感度	0dB
緊急送信時間(×1秒)	15
緊急送信時LED 色	白
緊急送信時LED 動作	高速フラッシュ
緊急送信インターバル	60 秒
緊急送信リピート回数	1 回
緊急送信時 β - γ ° 内部 β - γ °-か	固定
緊急送信時 β - γ ° 内部 β - γ °-か β - γ °	15
緊急送信時 β - γ ° 外部 β - γ °-か	固定
緊急送信時 β - γ ° 外部 β - γ °-か β - γ °	1
緊急宛先	一斉
緊急一斉ID	255
緊急個別ID	000
緊急受信	受信しない
緊急受信アラーム	OFF
緊急受信時表示	緊急表示
緊急受信時表示テキスト	—緊急受信—
緊急受信アラーム音	D
緊急受信時LED 色	白
緊急受信時LED 動作	高速フラッシュ
緊急受信時 β - γ ° 内部 β - γ °-か	固定
緊急受信時 β - γ ° 内部 β - γ °-か β - γ °	15
緊急受信時 β - γ ° 外部 β - γ °-か	固定
緊急受信時 β - γ ° 外部 β - γ °-か β - γ °	1
緊急受信時応答先	一斉

YCE48B の使いかた

緊急モード

“緊急”を割り当てられたプログラムキーを押した時の緊急動作を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF]: 無効

[アラーム]: 内蔵スピーカーから緊急アラームを鳴らす

[送信]: [緊急送信時間]の間、UC 通信では通常送信をする。個別通信において、緊急信号として送信する。

[アラーム + 送信]: [緊急送信時間]の間、UC 通信では通常送信をする。個別通信において、緊急信号として送信する。インターバル中は緊急アラームを鳴らす。

[サイレント]: ディスプレイや LED の表示を変更せずに、サイレントで緊急信号を送信する

送信禁止チャンネルでの緊急送信

“緊急チャンネル”が送信禁止チャンネルの場合に、緊急送信を許可するかの設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 禁止)

[禁止]: 無効

[許可]: 有効

キー ON による緊急停止

緊急状態の時に、緊急キーで緊急動作を止めるかの設定。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 禁止)

[禁止]: 無効

[許可]: 有効

緊急チャンネル

緊急動作時、緊急信号を送信するチャンネルを設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 現在のチャンネル)

[現在のチャンネル]: 現在のチャンネルで送信します。

[選択チャンネル]: [緊急固定チャンネル]で設定したチャンネルで送信します。

YCE48B の使いかた

緊急固定チャンネル

上記の“緊急チャンネル”が“選択チャンネル”に設定されている時のチャンネルを設定します。

設定方法

セルをダブルクリックし、その後に表示されるチャンネル選択画面にて、希望のチャンネルを選択します。

設定値（初期値：No 1）

選択可能なチャンネル

緊急時アラーム音

“緊急モード”が“アラーム”または“送信 + アラーム”に設定されている時のアラームの音を選択します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：D）

A ~ M

緊急時表示

緊急動作時ディスプレイに表示する内容を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：緊急表示）

[OFF] : 画面や LED を消灯し、電源をオフにした時のような表示になります。

[緊急表示] : “緊急”と表示します。

[テキスト] : [緊急表示テキスト] で設定した文字を表示します。

[変化なし] : 通常を表示を維持します。

緊急時表示テキスト

上記の“緊急時表示”で“テキスト”を選択した時に表示するテキストを入力します。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角で 14 文字、全角で 7 文字です。

設定値（初期値：－緊急－）

半角 / 全角カナ・漢字・英数字・記号を入力できます。

YCE48B の使いかた

緊急キー長押し時間

緊急キーを押してから、緊急モードを開始するまでの時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 1.5 秒)

0 秒 / 0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 / 2 秒 / 2.5 秒 / 3 秒 / 3.5 秒 / 4 秒 / 4.5 秒 / 5 秒

緊急送信時マイク感度

緊急動作での送信時のマイク感度を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 0dB)

-18dB / -12dB / -6dB / -3dB / 0dB / +3dB / +6dB / +10dB

緊急送信時間 (× 1 秒)

“緊急モード” が “送信” または “アラーム + 送信” または “サイレント” に設定されている時の緊急動作での送信時間を設定します。

設定方法

セルをクリックし、キーボードにより直接数値を入力します。

設定値 (初期値: 15)

0 ~ 255

緊急送信時 LED

“緊急モード” が “サイレント” 以外に設定されている時の緊急動作中の LED の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 白 / 高速フラッシュ)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

YCE48B の使いかた

緊急送信インターバル

“緊急モード”が“送信”または“アラーム + 送信”または“サイレント”に設定されている時の送信待機時間を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 60 秒)

1 秒 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 40 秒 / 50 秒 / 60 秒

緊急送信リピート回数

“緊急モード”が“送信”または“アラーム + 送信”または“サイレント”に設定されている時の送信回数を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 1 回)

[Endless] : 緊急動作停止または電源 OFF まで送信を繰り返します。

1 回 / 5 回 / 10 回 / 15 回 / 20 回 / 25 回 / 30 回

緊急送信時ビープ 内部スピーカー / レベル

緊急動作でのアラーム音の内部スピーカー使用時の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 固定 / 15)

[OFF] : アラームを鳴らしません

[ボリューム連動] : アラームの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : アラームの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

緊急送信時ビープ 外部スピーカー / レベル

緊急動作でのアラーム音の外部スピーカー使用時の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 固定 / 1)

[OFF] : アラームを鳴らしません

[ボリューム連動] : アラームの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : アラームの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

YCE48B の使いかた

緊急宛先

個別通信において、緊急動作時の送信宛先を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：一斉)

[一斉] : 一斉呼出として緊急発信する

[個別] : 個別呼出として緊急発信する

緊急一斉 ID

個別通信において、緊急動作時に“緊急宛先”が“一斉”に設定されている時に使用する ID を設定します。

設定方法

キー入力 (半角のみ) により数値入力します。

設定値 (初期値：255)

000 ~ 255

緊急個別 ID

個別通信において、緊急動作時に“緊急宛先”が“個別”に設定されている時に使用する ID を設定します。

設定方法

キー入力 (半角のみ) により数値入力します。

設定値 (初期値：000)

通常時 000 ~ 255

拡張時 [デジタル ID リスト] → [No] の番号を入力して選択します。

緊急受信

個別通信において、緊急信号を受信するかの設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：受信しない)

[受信しない] : 緊急信号を受信しません

[受信する] : 緊急信号を受信します。

YCE48B の使いかた

緊急受信アラーム

個別通信において、緊急信号受信時のアラームの設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

[OFF] : 無効

[ON] : 有効

緊急受信時表示

個別通信において、緊急信号を受信時のディスプレイ表示の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：緊急表示）

[表示しない] : ディスプレイ表示しません。

[緊急表示] : “緊急” と表示します。

[緊急+ID] : “緊急” と ID を表示します。

[テキスト] : 下記の [緊急受信時表示テキスト] で入力された文字を表示します。

緊急受信時表示テキスト

上記の“緊急受信時表示”で“テキスト”を選択した際に、画面に表示されるテキストを入力します。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角で 14 文字、全角で 7 文字です。

設定値（初期値：－緊急受信－）

半角 / 全角カナ・漢字・英数字・記号を入力できます。

緊急受信アラーム音

個別通信において、緊急信号を受信した際のアラーム音を選択します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値（初期値：D）

A ~ M

YCE48B の使いかた

緊急受信時 LED

個別通信において、緊急信号を受信した際の LED の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：白 / 高速フラッシュ)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作 : 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

緊急受信時ビープ 内部スピーカー / レベル

個別通信において、緊急信号を受信した際に内部スピーカーから鳴らすアラーム音の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定 / 15)

[OFF] : アラームを鳴らしません

[ボリューム連動] : アラームの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : アラームの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

緊急受信時ビープ 外部スピーカー / レベル

個別通信において、緊急信号を受信した際に外部スピーカーから鳴らすアラーム音の設定をします。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：固定 / 1)

[OFF] : アラームを鳴らしません

[ボリューム連動] : アラームの音量はボリュームつまみに連動します。

[固定] : アラームの音量は固定値です。

レベル : 0 ~ 15

緊急受信時応答先

個別通信において、緊急信号を受信した際の通話宛先を設定します。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：一斉)

[一斉] : 宛先を一斉 ID に設定します。

[個別] : 着信した送信元の個別 ID を宛先に設定します。

[緊急] : 緊急 ID に宛先を設定します。

パスワード設定



セットメニューパスワード

パスワードを設定することで、セットメニューの確認や変更を保護することができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : パスワードは設定されません。

[ON] : セットメニューを開く時に、パスワードの入力が必要になります。

コールメニューパスワード

パスワードを設定することで、コールメニューの確認や変更を保護することができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : パスワードは設定されません。

[ON] : コールメニューを開く時に、パスワードの入力が必要になります。

サービスマニューパスワード

パスワードを設定することで、サービスマニューの確認や変更を保護することができます。

設定方法

セル右側の [▼] をクリックし、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: ON)

[OFF] : パスワードは設定されません。

[ON] : サービスメニューを開く時に、パスワードの入力が必要になります。

YCE48B の使いかた

メニューパスワード

拡張機能の各設定へのアクセス保護に使用するパスワードを設定します。

設定方法

キー入力（半角のみ）により、6桁のパスワードを入力します。

設定値（初期値：123456）

000000 ～ 999999（6桁）

リモートロックパスワード

個別通信において、他局からリモートロックされた時に、解除するために使用するパスワードを設定します。

設定方法

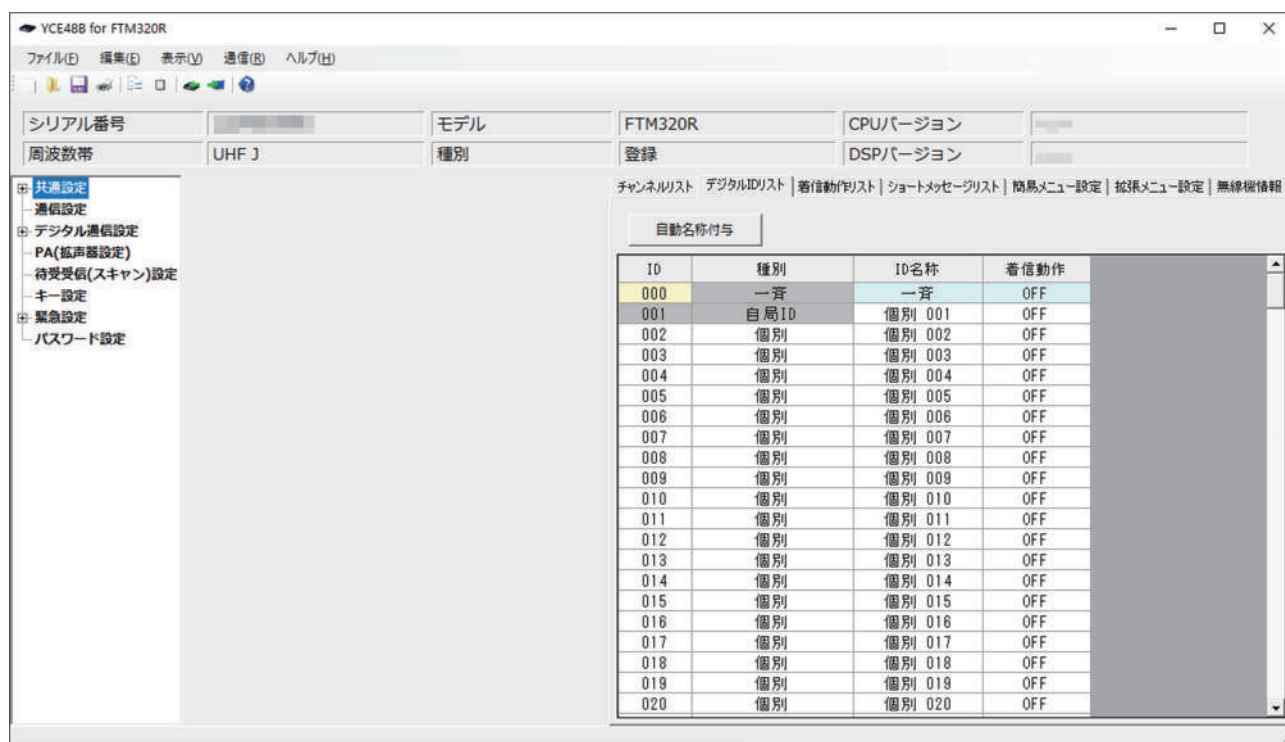
キー入力（半角のみ）により、6桁のパスワードを入力します。

設定値（初期値：123456）

000000 ～ 999999（6桁）

YCE48B の使いかた

デジタル ID リスト (通常モード)



自動名称付与

ID 名称のリスト内で選択した ID 名称を基準として、以降の名称を連番になる名称に書き換えます。

設定方法

基準とする ID 名称を選択し、名称内に数字を付与します。（“個別 01” など）

[自動名称付与] を押すと、以降の ID 名称が、“個別 02” “個別 03” “個別 04” … と書き換えられます。

ID

個別通信において使用する、登録リストの ID を表示します。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「有効」⇔「無効」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値

黒文字：有効

薄文字：無効

YCE48B の使いかた

種別

個別通信にて、各リストに対して通信モードを設定します。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「個別」⇔「グループ」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値（初期値：個別）

[個別] : 選択した ID を「個別 ID」（宛先）として使用する

[グループ] : 選択した ID を「グループ ID」（宛先）として使用する

ID 名称

個別通信において、各リストに対する名称を設定します。

本項目に設定した名称が、無線機のディスプレイ部に表示されます。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角 14 文字、全角 7 文字です。

着信動作

個別通信において、各 ID を受信した際に個別の着信動作を設定できます。着信動作は着信動作リストから選択します。

設定方法

セルをダブルクリックして、選択肢から選びます。

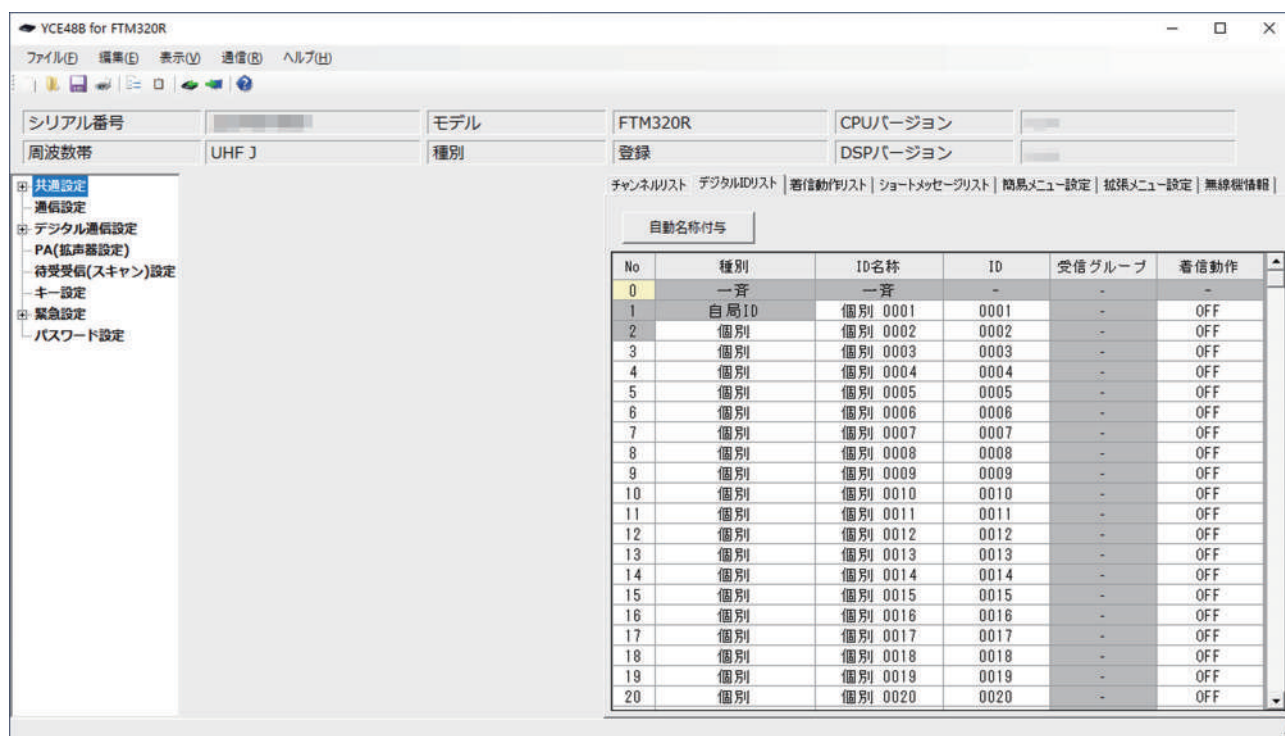
設定値（初期値：OFF）

[OFF] : 標準の着信動作をします。

\$1 ~ \$12 : 指定着信動作リストの着信動作をします。

YCE48B の使いかた

デジタル ID リスト (拡張モード)



自動名称付与

ID 名称のリスト内で選択した ID 名称を基準として、以降の名称を連番になる名称に書き換えます。

設定方法

基準とする ID 名称を選択し、名称内に数字を付与します。（“個別 0001” など）

[自動名称付与] を押すと、以降の ID 名称が、“個別 0002” “個別 0003” “個別 0004”・・・

と書き換えられます。

No

個別通信にて使用する登録リストのナンバーを表示します。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「有効」⇔「無効」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値

黒文字：有効

薄文字：無効

YCE48B の使いかた

種別

個別通信にて、各リストに対して通信モードを設定します。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「個別」⇔「グループ」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値（初期値：個別）

[個別] : 選択した ID を「個別 ID」(宛先) として使用する

[グループ] : 選択した ID を「グループ ID」(宛先) として使用する

ID 名称

個別通信において、各リストに対する名称を設定します。

本項目に設定した名称が、無線機のディスプレイ部に表示されます。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な最大文字数は半角 14 文字、全角 7 文字です。

ID

個別通信において、各リストで使用する ID を設定します。

設定方法

キー入力（半角のみ）により、4 桁の ID を入力します。

設定値

0001 ~ 9999

受信グループ

個別通信において“親機 / 子機”の設定が“親機”の時に受信するグループを設定します。変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「✓」⇔「-」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値（初期値：ON）

[✓] : 自局グループとして受信します。

[-] : 自局グループとして受信しません。

YCE48B の使いかた

着信動作

個別通信において、各 ID を受信した際に個別の着信動作を設定できます。着信動作は着信動作リストから選択します。

設定方法

セルをダブルクリックして、選択肢から選びます。

設定値（初期値：OFF）

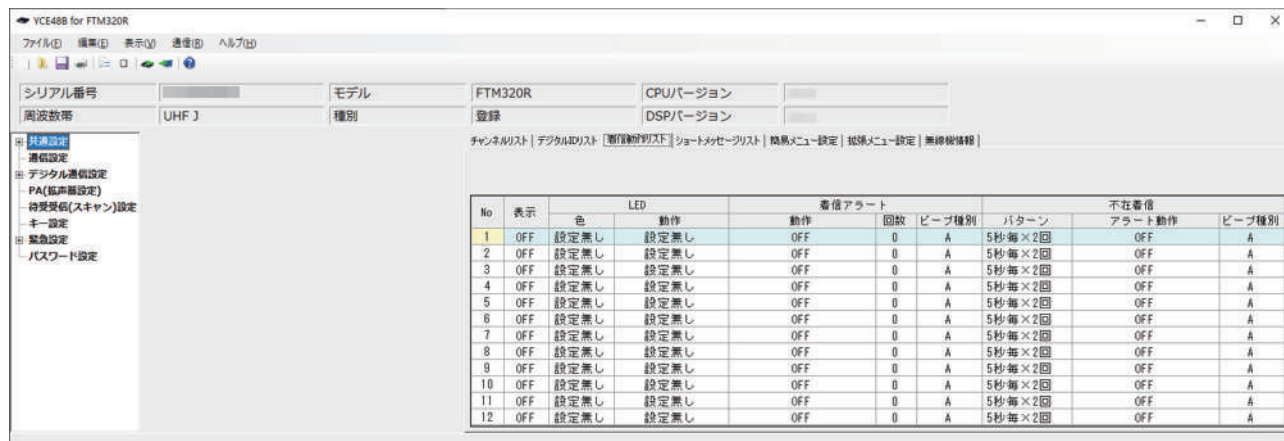
[OFF] : 標準の着信動作をします。

\$1 ~ \$12 : 指定着信動作リストの着信動作をします。

YCE48B の使いかた

着信動作リスト

各 ID ごとに異なる着信動作を設定するために使用します。



表示

着信グループ名称または個別名称、一斉表示をします。

設定方法

変更したいセルを選択し、下記いずれかの操作を行うと「ON」⇔「OFF」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キー押下

設定値 (初期値: OFF)

[OFF] : 表示をしません

[ON] : 表示をします

LED

着信時の LED の色と動作を設定します。

設定方法

変更したいセルをダブルクリックして、選択肢から選びます。

設定値 (初期値: 設定無し / 設定無し)

色 : 設定無し / 赤 / 緑 / 黄 / 青 / 紫 / 水色 / 白

動作: 設定無し / 点灯 / 点滅 / フラッシュ / カスタム / 消灯 / 高速フラッシュ

YCE48B の使いかた

着信アラート

着信時のビープ音の設定をします。

設定方法

変更したいセルをダブルクリックして、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：OFF/O/A)

動作

[OFF] : ビープを鳴らしません。

[ON] : ビープを鳴らします。

回数 : 0/1/2/3

ビープ種別 : A ~ M

不在着信

個別通信にて、個別呼び出しを受信した際に、不在着信の識別用として連続的に鳴るベルの動作を設定します。

設定方法

変更したいセルをダブルクリックして、選択肢から選びます。

設定値 (初期値：5 秒毎×2 回 /OFF/A)

パターン

[5 秒毎×2 回] : 5 秒ごとに 2 回鳴らす

[2 秒毎] : 2 秒ごとに鳴らす。

[1 分毎] : 1 分ごとに鳴らす。

[連続] : 連続音を鳴らす。

アラート動作

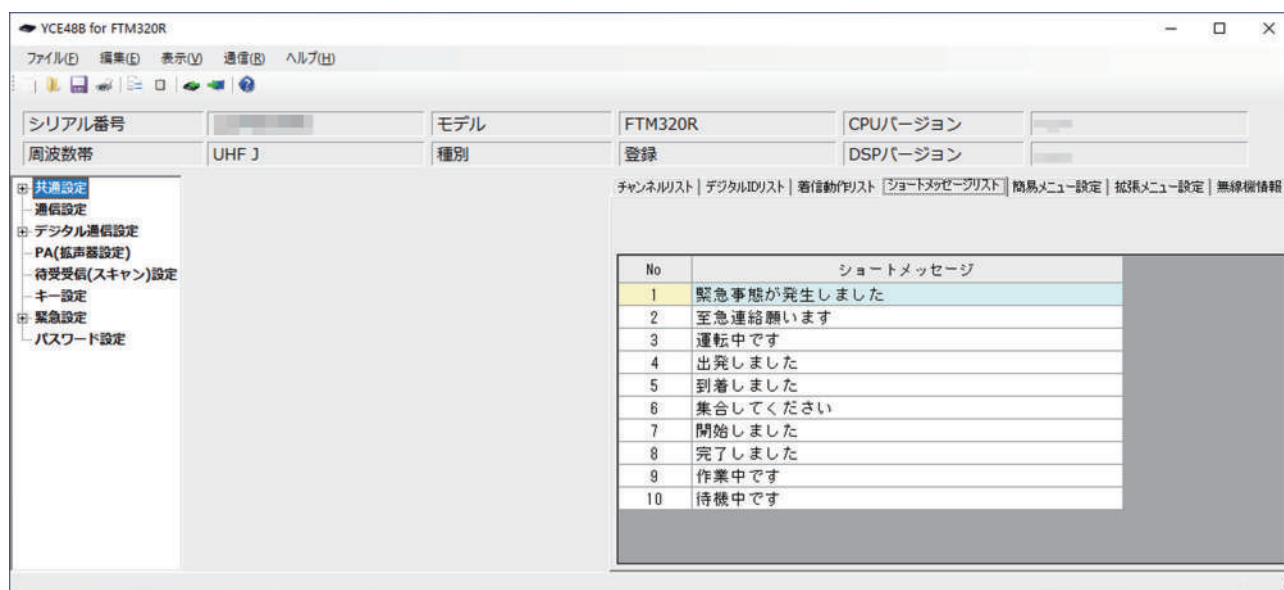
[OFF] : 不在着信は動作しません。

[ON] : 不在着信は動作します。

ビープ種別 : A ~ M

YCE48B の使いかた

ショートメッセージリスト



選択

ショートメッセージ機能について、メッセージ送信リストに表示するメッセージを設定します。

設定方法

No セルで、下記いずれかの操作を行うと「有効」⇔「無効」を交互に切替えることができます。

- ・ダブルクリック
- ・[Enter] キーを押下

設定値（初期値：有効）

黒文字：有効

薄文字：無効

ショートメッセージ

ショートメッセージ機能で送受信するメッセージ定型文を設定します。

設定方法

キーボードにより直接文字を入力します。

入力可能な文字数は、全角 16 文字、半角 32 文字までです。

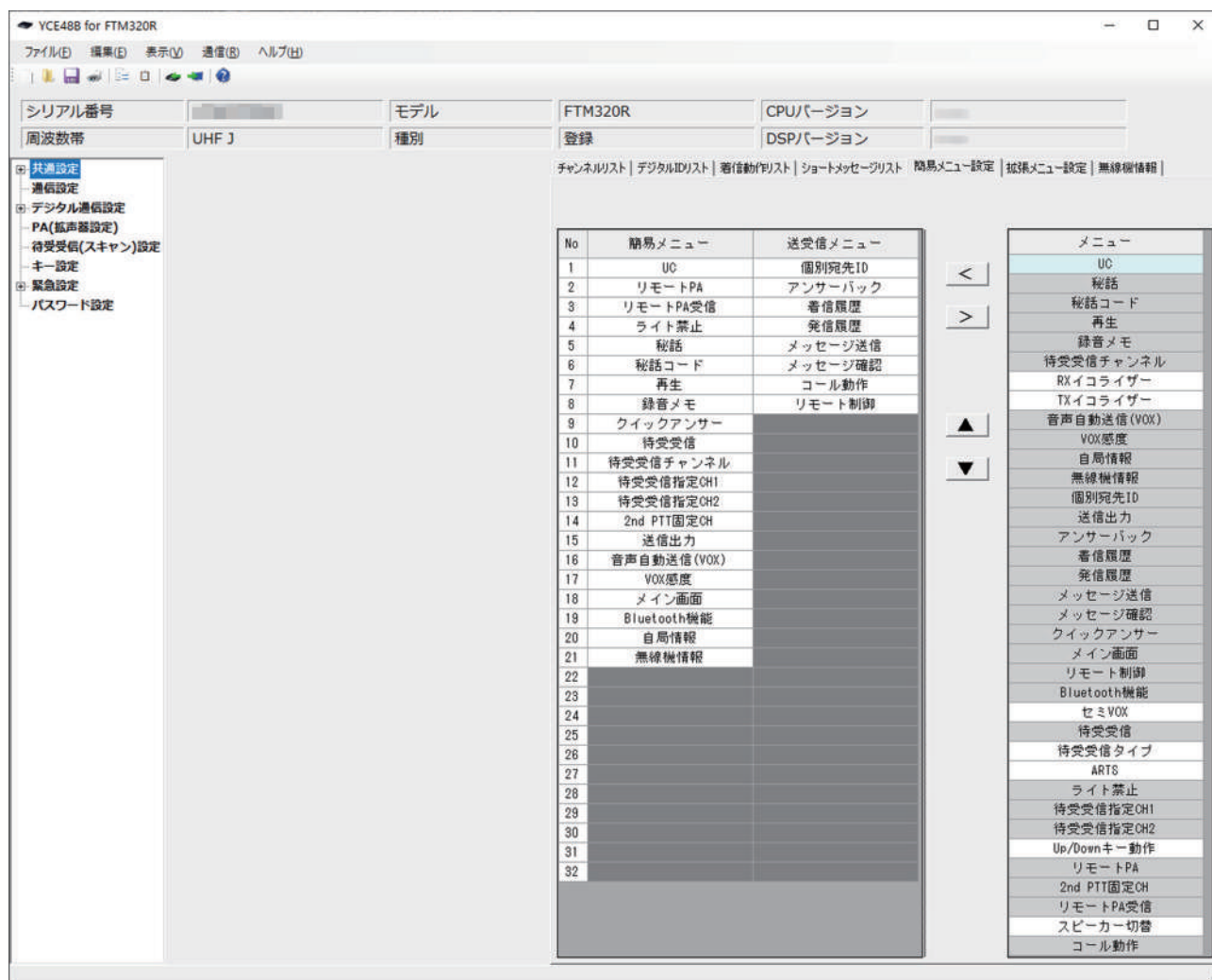
設定値

半角 / 全角カナ・漢字・英数字・記号を入力できます。

YCE48B の使いかた

簡易メニュー設定

簡易メニュー / 送受信メニューにて表示する項目を設定します。



設定方法

追加する場合

簡易メニュー / 送受信メニューリストの追加したい位置のセルを選択し、メニューリストから追加する項目を選択し、“<” ボタンで追加します。

削除する場合

簡易メニュー / 送受信メニューリストの削除したい位置のセルを選択し、“>” ボタンで削除します。

“▲”、“▼” ボタンで項目の位置を変更できます。

YCE48B の使いかた

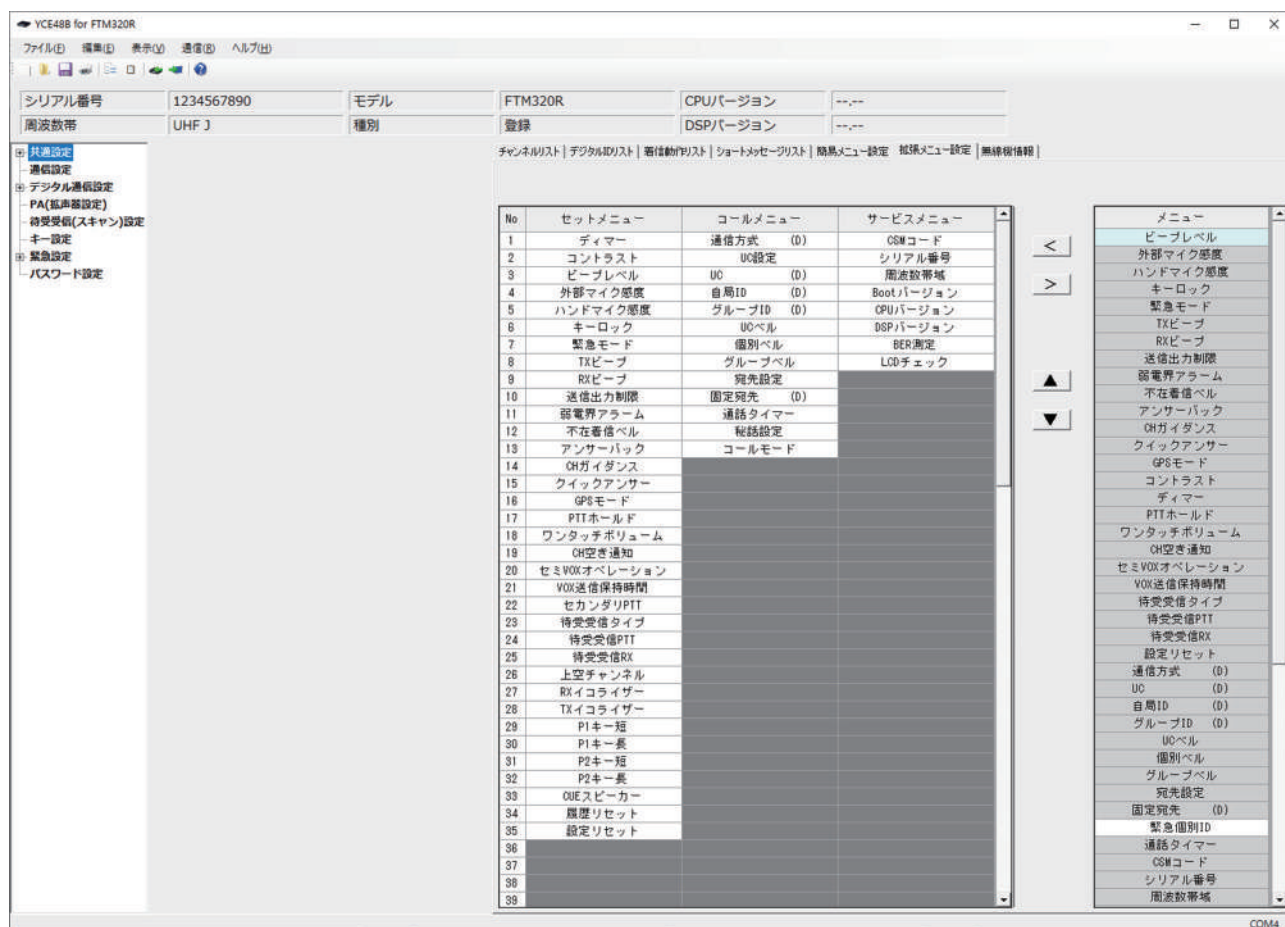
メニュー一覧

名称	機能説明
UC	ユーザーコードを変更します。 ユーザーコードチャンネル毎設定が OFF の時は全体のユーザーコードを、チャンネル毎の時は現在のチャンネルのユーザーコードを変更します。
秘話	秘話機能を ON または OFF します。 秘話通信機能が許可の時表示されます。
秘話コード	秘話コードを秘話リストから選択します。 コード入力選択時直接秘話コードを入力できます。 秘話 ON 時表示されます。
再生	直前に受信した音声を再生します。保持件数は最大 5 件で、合計 1 分までです。無線機の電源 OFF で消去されます。
録音メモ	録音した相手局の音声を再生します。
待受受信チャンネル	マルチチャンネル待ち受け受信時に待ち受けするチャンネルを設定します。
RX イコライザー	受信音の音質を設定します。
TX イコライザー	送信音の音質を設定します。
音声自動送信 (VOX)	音声により送信と受信を自動的に切り替える VOX 機能を設定します。
VOX 感度	VOX 動作において送信状態となる時の感度を設定します。
自局情報	自局のユーザーコード、個別 ID、グループ ID を表示します。GPS 使用時、選択キーで自局の位置情報を表示します。
無線機情報	現在のチャンネルの周波数を表示します。
個別宛先 ID	個別通信の宛先 ID を変更します。個別通信使用時に表示されます。
送信出力	送信出力を変更します。
アンサーバック	宛先 ID が圏内にいるか問い合わせをします。個別通信使用時表示されます。
着信履歴	着信履歴を表示します。個別通信使用時表示されます。
発信履歴	発信履歴を表示します。個別通信使用時表示されます。
メッセージ送信	ショートメッセージに設定されている定型文を送信します。
メッセージ確認	受信したショートメッセージを表示します。
クイックアンサー	クイックアンサーキーで送信する音声を、録音・再生・消去します。
メイン画面	待ち受け画面の文字サイズを変更します。
リモート制御	他局をリモート制御します。
Bluetooth 機能	Bluetooth の設定をします。
セミ VOX	セミ VOX を ON/OFF します。
待受受信	待受受信を ON/OFF します。
待受受信タイプ	待受受信タイプを設定します。
ARTS	ARTS 機能動作時に通話圏内にいる局のリストを表示します。
ライト禁止	一時的にバックライト・LED を禁止します。
待受受信指定 CH1	待受受信での指定チャンネルを設定します。
待受受信指定 CH2	待受受信での指定チャンネルを設定します。
Up/Down キー動作	[UP] および [DOWN] キーがチャンネル切り替え設定の時、一時的に ID 切替に変更します。
リモート PA	リモート PA 動作を ON/OFF します。
2nd PTT 固定 CH	セカンダリ PTT を固定チャンネル送信として使用する時のチャンネルを設定します。
リモート PA 受信	リモート PA の受信を ON/OFF します。
スピーカー切替	フロントスピーカーとマイクスピーカーを切り替えます。
コール動作	個別送信前に、呼び出し音を鳴らして相手局に通知するコール機能を設定します。

YCE48B の使いかた

拡張メニュー設定

セットメニュー / コールメニュー / サービスメニューで表示する項目を設定します。



設定方法

追加する場合

セットメニュー / コールメニュー / サービスメニューリストの追加したい位置のセルを選択し、メニューリストから追加する項目を選択し、“<” ボタンで追加します。

削除する場合

セットメニュー / コールメニュー / サービスメニューリストの削除したい位置のセルを選択し、“>” ボタンで削除します。

“▲”、“▼” ボタンで項目の位置を変更できます。

YCE48B の使いかた

メニュー一覧

名称	機能説明
ビープレベル	ボタンやスイッチを押した時に鳴る確認音、警告音、通知音、起動音の音量をそれぞれ設定することができます。
外部マイク感度	外部マイクロホンのマイク感度を設定することができます。
ハンドマイク感度	マイク感度を設定することができます。
キーロック	ロック機能を動作させた時の、ロックさせる条件を設定することができます。
緊急モード	緊急アラーム機能の動作を設定することができます。
TX ビープ	送信開始時に、通話ができる状態になったことを知らせるために鳴るビーブ音を、ON/OFF することができます。
RX ビープ	受信中の通話が終了したことを知らせるために鳴るビーブ音を、ON/OFF することができます。 個別通信時または、“000” 以外の同じユーザーコードに設定してある相手局の信号を受信した時のみ動作します。
送信出力制限	送信出力（発射する電波の強さ）を“5W”と“2.5W”と“1W”から選択することができます。距離の近い相手と交信する時は、送信出力を“1W”に、また、本機を受信専用機として使用する場合は“受信専用”に設定してください。
弱電界アラーム	受信している信号が、極端に弱くなったことを知らせるアラーム音を、ON/OFF することができます。
不在着信ベル	相手からの個別呼び出しを受けた後、応答しなかった場合、設定した条件でベル（電子音）を鳴らすことができます。 なお、“グループ呼び出し”や“一斉呼び出し”での着信の場合は、ベルは鳴りません。
アンサーバック	相手局に電波が届いているかを確認する機能を、ON/OFF することができます。
CH ガイダンス	音声案内をON / OFF することができます。
クイックアンサー	あらかじめ機能を割りつけたプログラムキーを押すと、録音しておいた音声メッセージを自動送信することができます。
GPS モード	GPS 情報を送信する動作を選択します。
コントラスト	ディスプレイ表示の濃度（コントラスト）を設定することができます。
ディマー	ディスプレイの輝度を設定することができます。
PTT ホールド	初期値“OFF”は PTT スイッチを押している間のみ送信し、放すと待ち受けの状態になります。 “ON”に設定した場合、PTT スイッチを一度押すと送信状態のままになり、もう一度押すと待ち受けの状態に戻る“ホールド機能付き PTT スイッチ”として動作します。
ワンタッチボリューム	あらかじめ機能を割りつけたプログラムキーを押すと、音量ツマミをまわさずにワンタッチで音量を一時的に下げることができます。もう一度キーを押すと解除されます。
CH 空き通知	使用したいチャンネルがすでに交信中で PTT を押した時に“Wait”表示が出た場合、もう一度 PTT スイッチを短押しすると空き通知機能が動作し、その後チャンネルが空いた状態になるとビーブ音で知らせます。
セミ VOX オペレーション	PTT スイッチを短押しで送信を開始し、話が終わり音声入力が無くなると自動的に待ち受けに戻ります。
VOX 送信保持時間	送信から待ち受けに戻るまでの時間を調整します。必要に応じて調整してください。
待受受信タイプ	マルチチャンネル待受け受信機能動作時の待ち受け方式を設定します。
待受受信 PTT	マルチチャンネル待受け受信機能動作中の PTT スイッチ操作時にて送信するチャンネルを設定します。
待受受信 RX	マルチチャンネル待受け受信機能動作後に、信号を受信し待ち受けが停止した後の待ち受け受信再開動作を設定します。
設定リセット	拡張機能の設定を、ご購入時の状態（販売店設定値）に戻すことができます。
通信方式 (D)	UC 通信と個別通信を切り換えることができます。
UC (D)	UC（ユーザーコード）を変更することができます。
自局 ID (D)	個別通信で無線機に設定されている自局の ID を変更することができます。
グループ ID (D)	個別通信で無線機に設定されているグループ ID を変更することができます。
UC ベル	同一 UC で呼び出しを受けた時に鳴る電子音の回数、音種別を変更することができます。
個別ベル	個別呼び出しを受けた時に鳴るビーブの回数、音種別を、変更することができます。
グループベル	グループ / 一斉呼び出しを受けた時に鳴るビーブの回数、音種別を、変更することができます。

YCE48B の使いかた

名称	機能説明
宛先設定	個別通信で応答待ち時間（通話タイマー）が経過して、待機状態に戻る際の、呼び出し先表示の条件を設定することができます。
固定宛先（D）	個別通信の待ち受け画面に表示させる、相手局の ID を設定します。
緊急個別 ID	緊急宛先が個別の時、個別 ID を設定します。
通話タイマー	応答待ち時間（通話タイマー）の時間を設定することができます。通話タイマーとは、相手が応答するまでの待ち時間で、呼び出した側または呼び出しを受けた側両方でタイマーが動作します。
CSM コード	CSM コードを表示します。
シリアル番号	シリアル番号を表示します。
周波数帯域	周波数帯域を表示します。
Boot バージョン	BOOT バージョンを表示します。
CPU バージョン	CPU バージョンを表示します。
DSP バージョン	DSP バージョンを表示します。
秘話コード	秘話コードを設定します。
BER 測定	通信の品質を確認します。
履歴リセット	着信履歴・発信履歴・メッセージ履歴を削除します。
P1 キー短	P1 キーを短押しした時の機能を変更することができます。
P1 キー長	P1 キーを長押しした時の機能を変更することができます。
P2 キー短	P2 キーを短押しした時の機能を変更することができます。
P2 キー長	P2 キーを長押しした時の機能を変更することができます。
メイン画面表示	メイン画面の文字サイズを変更します。
コールモード	コール機能の動作の ON/OFF をチャンネル毎に設定するか、全てのチャンネルで動作するかを設定します。
LCD チェック	LCD のテストをします。
上空チャンネル	上空用チャンネル（CHS1 ～ CHS5）の受信可否を設定します。
RX イコライザー	受信イコライザーの設定をします。
TX イコライザー	送信イコライザーの設定をします。
CUE スピーカー	CUE 受信時に使用するスピーカーの設定をします。
UC 設定	ユーザーコードをチャンネル毎に設定するか、全てのチャンネルで共通にするかを設定します。
秘話設定	秘話コードをチャンネル毎に設定するか、全てのチャンネルで共通にするかを設定します。
セカンド PT T	セカンド PT T を押した時の動作を設定します。

YCE48B の使いかた

無線機情報

無線機のシリアル番号 / 製造者番号 / CSM を表示します。



セットメニュー

セットメニュー

セットメニュー一覧表

- 一度電源を切り [機能] キーを押しながら電源を入れます。
- [UP] または [DOWN] キーを押して “セットメニュー” を選択します。
- [P1] キーを押します。
パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示しますので、手順 4 に進みます。
パスワードを設定していない場合は、手順 8 に進みます。
- [UP] または [DOWN] キーを押して、パスワードの一桁目の数字を選択します。
- [P1] キーを押します。
カーソルの点滅が右の桁に移動します。
- 手順 4 ~ 5 を繰り返して、6 桁のパスワードを入力します。
- [P1] キーを押します。
- セットメニュー（下表参照）が表示されます。
- [UP] または [DOWN] キーを押して、希望の項目を選択します。
確認、操作が終わりましたら、電源を切ってください。

項目	設定値（初期値：太字）	機能
F01 ディマー	レベル 00 (消灯) / 01 / 02 / 03	バックライトの輝度
F02 コントラスト	レベル 00 ~ 08 ~ 15	画面表示のコントラスト
F03 ビープレベル	連動 (-8 ~ ± 0 ~ +7) / 固定 (レベル 00 ~ 08 ~ 15) OFF	ビープ音量設定 (キー、起動、通知、警告)
F04 外部マイク感度	-18dB / -12dB / -6dB / -3dB / 0dB / +3dB / +6dB / +10dB	外部マイクの感度設定
F05 ハンドマイク感度	-18dB / -12dB / -6dB / -3dB 0dB / +3dB / +6dB / +10dB	ハンドマイクの感度設定
F06 キーロック	キー / ALL / PTT	ロックするキーの設定
F07 緊急モード	OFF / アラーム / 送信 / アラーム + 送信 / サイレント	緊急モード時の動作設定
F08 TX ビープ	OFF / ON	送信開始ビープ設定
F09 RX ビープ	OFF / ON	相手局の送信終了ビープ
F10 送信出力制限	High 許可 / Mid 許可 / Low 固定 / 受信専用	最大送信出力の設定
F11 弱電界アラーム	OFF / アラームデフォルト / アラーム A ~ アラーム M	受信信号が弱い場合のアラーム設定
F12 不在着信ベル	OFF / 5 秒毎 × 2 回 回数 / 2 秒毎 / 1 分毎 / 連続	個別着信時に応答しなかった場合に 鳴るベルの設定
	音タイプ A ~ M	
F13 アンサーバック	OFF / ON	相手局に電波が届いているかを確認 する機能の設定
F14 CH ガイダンス	OFF / 連動 / 固定	チャンネルの音声案内設定
F15 クイックアンサー	OFF / ON	音声メッセージ送信機能の設定
F16 GPS モード	OFF / 定期送信 / 通話時送信 / 定期送信 + 通話時送信	自局の位置情報を送出するタイミン グの設定
F17 PTT ホールド	OFF / ON	PTT ホールドの設定

セットメニュー

項目	設定値 (初期値 : 太字)	機能
F18 ワンタッチ VOL	レベル 00 ~レベル 31	ワンタッチボリューム設定キー操作時の音量の設定
F19 CH 空き通知	OFF /ON	チャンネル空き通知の設定
F20 セミ VOX	OFF /ON	PTT の短押しで送信を開始、音声入力が無くなると送信を終了する機能の設定
F21 VOX 送信保持時間	OFF/0.2 秒 /0.5 秒 / 1 秒 / 1.5 秒 /2 秒 /3 秒	VOX 送信状態から受信状態に戻るまでの遅延時間設定
F22 セカンダリ PTT	待受受信時送信 /PA/ 待受 + 固定 CH 送信 / 固定 CH 送信 / 使用しない	セカンダリ PTT の動作設定
F23 待受受信タイプ	プログラム 1 / プログラム 2	待受受信方式の設定
F24 待受受信 PTT	ポジション CH/ 最終通話 CH / AUTO/ 指定 CH1/ 指定 CH2	待受受信機能動作中の送信チャンネル設定
F25 待受受信 RX	待受受信続行 / 待受受信終了	待受受信機能の着信後の待受受信再開設定
F26 上空チャンネル	OFF / モニター	上空用チャンネル (CHS1 ~ CHS5) の受信可否設定。
F27 RX イコライザー	OFF / 高域強調 / 中域強調	受信音を“高域を強調”または“中域を強調”した音質に変更できます
F28 TX イコライザー	OFF / 高域強調 / 中域強調	送信音を“高域を強調”または“中域を強調”した音質に変更できます。
F29 P1 キー短	設定できる項目と初期値については、9 ページの「P1 キー / P2 キーの機能を変更する」を参照してください。	[P1] キーまたは [P2] キーを短押しした時、長押しした時の機能の設定
F30 P1 キー長		
F31 P2 キー短		
F32 P2 キー長		
F33 CUE スピーカー	フロントスピーカー / デフォルト	CUE 受信時に音を出すスピーカーを選択します。
F34 履歴リセット	—	着信、発信、メッセージの履歴消去
F35 設定リセット	—	無線機のすべての設定の初期化

コールメニュー

コールメニュー一覧表

1. 一度電源を切り [機能] キーを押しながら電源を入れます。
2. [UP] または [DOWN] キーを押して “コールメニュー” を選択します。
3. [P1] キーを押します。
パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示しますので、手順 4 に進みます。
パスワードを設定していない場合は、手順 8 に進みます。
4. [UP] または [DOWN] キーを押して、パスワードの一桁目の数字を選択します。
5. [P1] キーを押します。
カーソルの点滅が右の桁に移動します。
6. 手順 4 ~ 5 を繰り返して、6 桁のパスワードを入力します。
7. [P1] キーを押します。
8. コールメニュー（下表参照）が表示されます。
9. [UP] または [DOWN] キーを押して、希望の項目を選択します。
確認、操作が終わりましたら、電源を切ってください。

項目	設定値（初期値：太字）	機能
C01 通信方式(D)	UC 通信 / 個別通信	通信方式の選択
C02 UC 設定	共通 / CH 毎	ユーザーコードの使用チャンネルの設定
C03 UC (D)	000 ~ 511	ユーザーコードの選択
C04 自局 ID (D)	個別 001 ~ 個別 200	個別通信時の自局 ID 設定
C05 グループ ID (D)	グループ 01 ~ グループ 30	個別通信時の自グループ ID 設定
C06 UCベル	回数： 0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回 音タイプ： A ~ M	同一 UC（ユーザーコード）からの呼び出しを知らせるベル音の鳴る回数とベル音の種類
C07 個別ベル	回数： 0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回 音タイプ： A ~ M	個別呼び出しを知らせるベル音の鳴る回数とベル音の種類
C08 グループベル	回数： 0 回 / 1 回 / 2 回 / 3 回 音タイプ： A ~ M	グループ呼び出しを知らせるベル音の鳴る回数とベル音の種類
C09 宛先設定	通話前 / 通話中 / 固定	個別通信で応答待ち時間（通話タイマー）が経過して、待機状態に戻る際の、呼び出し先表示の条件設定
C10 固定宛先 (D)	個別 001 ~ 200 グループ 01 ~ 030 一斉	個別通信の待受画面に表示させる、相手局の ID またはグループ ID を設定します。
C11 通話タイマー	5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 30 秒 / 60 秒 / CONT（連続）	個別通信時の通話保持時間の設定
C12 秘話設定	共通 / CH 毎	秘話コードの使用チャンネルの設定
C13 コールモード	OFF / ON / CH 毎	コール機能の動作チャンネルの設定

サービスメニュー

サービスメニュー

サービスメニュー一覧表

1. 一度電源を切り [機能] キーを押しながら電源を入れます。
2. [UP] または [DOWN] キーを押して “サービスメニュー” を選択します。
3. [P1] キーを押します。
パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示しますので、手順 4 に進みます。
パスワードを設定していない場合は、手順 8 に進みます。
4. [UP] または [DOWN] キーを押して、パスワードの一桁目の数字を選択します。
5. [P1] キーを押します。
カーソルの点滅が右の桁に移動します。
6. 手順 4 ~ 5 を繰り返して、6 桁のパスワードを入力します。
7. [P1] キーを押します。
8. サービスメニュー（下表参照）が表示されます。
9. [UP] または [DOWN] キーを押して、希望の項目を選択します。
確認、操作が終わりましたら、電源を切ってください。

項目	機能
S01 CSM コード	CSM の確認
S02 シリアル番号	製造番号の確認
S03 周波数帯域	周波数帯の確認
S04 Boot バージョン	Boot ロードのバージョン確認
S05 CPU バージョン	CPU ファームウェアのバージョン確認
S06 DSP バージョン	DSP ファームウェアのバージョン確認
S07 BER 測定	通信品質確認（操作方法は下記参照）
S08 LCD チェック	LCD の表示確認

“BER 測定” の操作方法

1. [UP] または [DOWN] キーを押して、“S07 BER 測定” を選択します。
2. [P1] キーを押します。
3. この状態で相手局の信号を受信すると、ビットエラーの割合（%で表示）を表示します。
4. 確認が終わりましたら、[戻る] キーを押します。

STANDARD HORIZON

八重洲無線株式会社 〒140-0013 東京都品川区南大井6-26-3 大森ベルポート D-3F
